

「会津坂下町新庁舎建設に伴う町民アンケート調査」 の結果について

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

現在の役場本庁舎は、昭和 36 年の建設から 55 年が経過し老朽化が進んでいるとともに、耐震診断においても建て替え等による早期の対応が必要とされており、防災拠点としての機能整備が課題となっております。また、行政機能が、本庁舎・北庁舎、東分庁舎、南分庁舎に分散しており、町民の皆さまの利便性向上及び業務の効率化が課題となっております。さらに、バリアフリー対策が十分でないことや役場を利用される方に対する駐車場が不足していることも課題として挙げられます。

このような役場庁舎が抱えるさまざまな課題を解消するべく、新庁舎の建設に向けて会津坂下町新庁舎建設検討委員会を設置し、検討を進めております。

つきましては、新庁舎の建設について検討を進めるにあたり町民の皆さまのご意見をお聞きするため、このたびアンケートを実施いたしました。

(2) 調査の対象

町内に在住の 18 歳以上の 1,300 人を住民基本台帳より無作為に抽出しました。

(3) 調査方法

調査対象者に対して調査票を郵送送付し、郵送返答して頂きました。

(4) 調査期間

平成 29 年 8 月 3 日（木）から、平成 29 年 8 月 25 日（金）

(5) 回収結果

調査票郵送数	回収数	回収率
1,300 通	582 通	44.8%

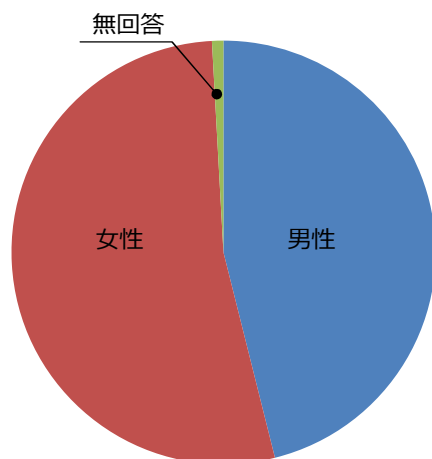
(6) 調査内容

1. 基本質問 (質問 1 ～ 5)
2. 町役場を訪れたことについて (質問 6 ～ 11)
3. 新庁舎の機能等について (質問 12 ～ 16)
4. 新庁舎の建設場所等について (質問 17 ～ 21)
5. その他の自由意見 (質問 22)

2. 集計・分析結果

質問1 あなたの性別を教えてください。

⇒回答者の性別は、「男性」が46.1%、「女性」が53.0%です。

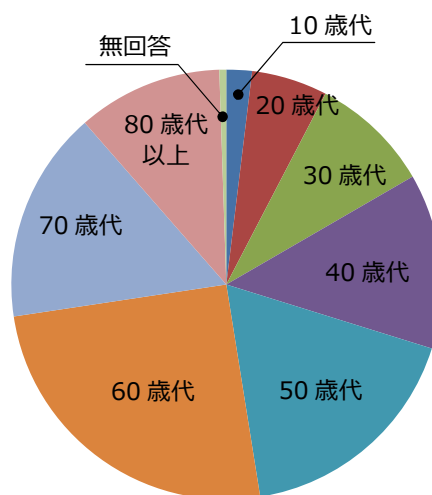


選択項目	人数	構成比
男性	266	46.1%
女性	306	53.0%
無回答	5	0.9%
合計	577	100.0%

※回答用紙の1枚目が返送されなかったもの、また、回答用紙はあるが判別不能なものは集計に含めていないため、人数合計が回収数と一致しません。

質問2 あなたの年齢を教えてください。

⇒回答者の年齢は、「60歳代」が25.1%で最も多く、次いで「50歳代」が17.7%です。
また、60歳代以上が半数を超える結果となりました。



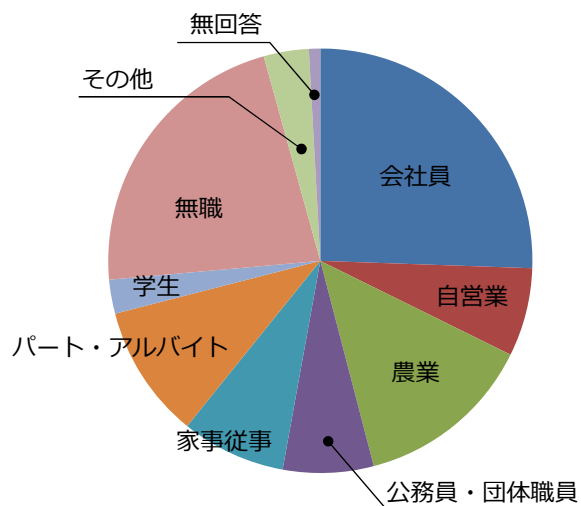
選択項目	人数	構成比
10歳代	11	1.9%
20歳代	33	5.7%
30歳代	52	9.0%
40歳代	76	13.2%
50歳代	102	17.7%
60歳代	145	25.1%
70歳代	92	15.9%
80歳代以上	63	10.9%
無回答	3	0.5%
合計	577	100.0%

※小数点第一位表示のため、
各項目表示合計は100.0%となりません。

※回答用紙の1枚目が返送されなかったもの、また、回答用紙はあるが判別不能なものは集計に含めていないため、人数合計が回収数と一致しません。

質問3 あなたの職業を教えてください。

⇒回答者の職業は、「会社員」が25.6%で最も多く、次いで「無職」が22.1%です。

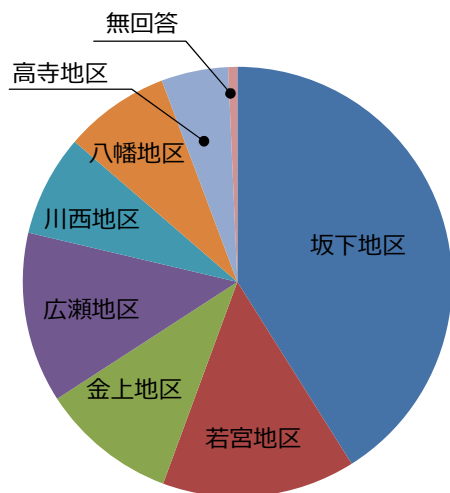


選択項目	人数	構成比
会社員	148	25.6%
自営業	39	6.7%
農業	79	13.6%
公務員・団体職員	40	6.9%
家事従事	46	7.9%
パート・アルバイト	59	10.2%
学生	15	2.6%
無職	128	22.1%
その他	20	3.5%
無回答	5	0.9%
合計	579	100.0%

※回答用紙の1枚目が返送されなかったもの、また、回答用紙はあるが判別不能なものは集計に含めていないため、人数合計が回収数と一致しません。

質問4 あなたのお住まいの地区を教えてください。

⇒回答者のお住まいの地区は、「坂下地区」が41.1%で最も多く、次いで「若宮地区」が14.6%です。

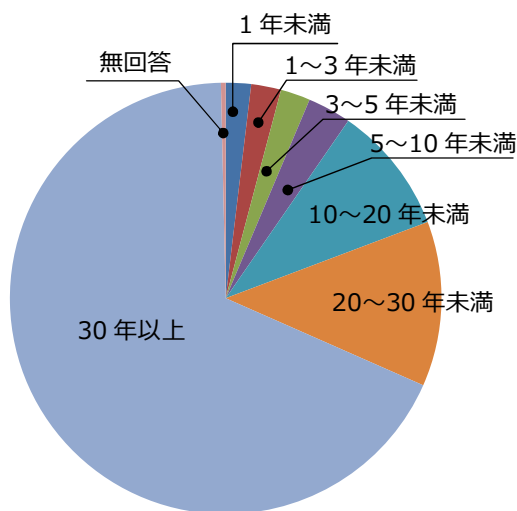


選択項目	人数	構成比
坂下地区	237	41.1%
若宮地区	84	14.6%
金上地区	59	10.2%
広瀬地区	74	12.8%
川西地区	44	7.6%
八幡地区	46	8.0%
高寺地区	29	5.0%
無回答	4	0.7%
合計	577	100.0%

※回答用紙の1枚目が返送されなかったもの、また、回答用紙はあるが判別不能なものは集計に含めていないため、人数合計が回収数と一致しません。

質問5 あなたが会津坂下町に居住されてどのくらい経過したか教えてください。

⇒回答者の居住経過年数は、「30年以上」が68.0%で最も多く、次いで「20～30年」が12.4%です。

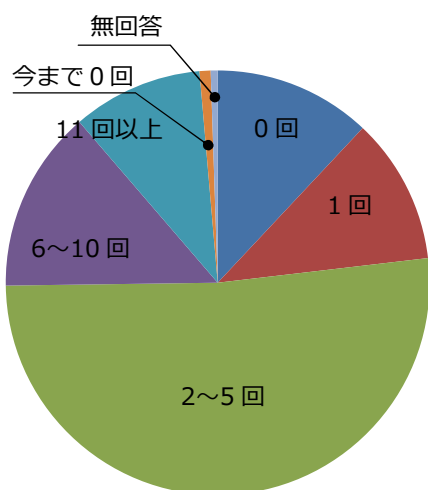


選択項目	人数	構成比
1年未満	11	1.9%
1～3年未満	13	2.2%
3～5年未満	13	2.2%
5～10年未満	19	3.3%
10～20年未満	56	9.6%
20～30年未満	72	12.4%
30年以上	396	68.0%
無回答	2	0.3%
合計	582	100.0%

※小数点第一位表示のため、
各項目表示合計は100.0%となりません。

質問6 あなたは過去1年間に何回会津坂下町役場を訪れましたか。(会津坂下町役場とは、本庁舎・北庁舎、東分庁舎、南分庁舎を指すこととします。)

⇒回答者の過去1年間の役場庁舎訪問数は、「2～5回」が51.6%で最も多く、次いで「6～10回」が13.9%です。



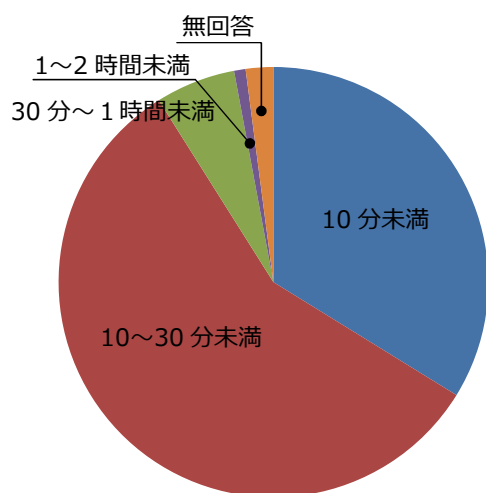
選択項目	人数	構成比
0回	70	12.0%
1回	65	11.1%
2～5回	301	51.6%
6～10回	81	13.9%
11回以上	58	9.9%
今まで0回	5	0.9%
無回答	3	0.5%
合計	583	100.0%

※小数点第一位表示のため、
各項目表示合計は100.0%となりません。

※複数回答があったものを集計に含めているため、人数合計が回収数と一致しません。

質問7 あなたが会津坂下町役場を訪れた際、用事を済ませるためにどのくらいの時間がかかりましたか。平均的な滞在時間をおしえてください。

⇒回答者の平均的な役場滞在時間は、「10～30分未満」が57.2%で最も多く、次いで「10分未満」が33.8%です。

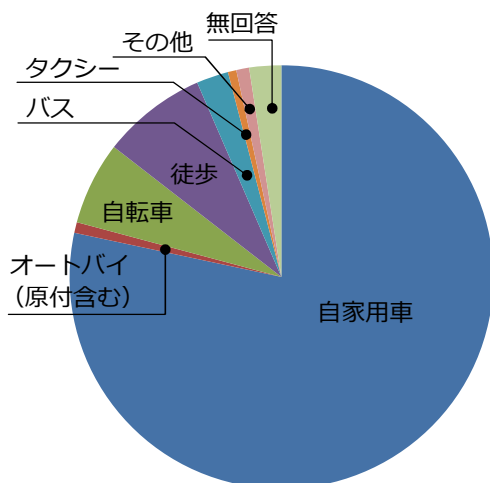


選択項目	人数	構成比
10分未満	196	33.8%
10～30分未満	332	57.2%
30分～1時間未満	35	6.0%
1～2時間未満	5	0.9%
2時間以上	0	0.0%
無回答	12	2.1%
合計	580	100.0%

※質問6において、役場を訪れたことがない方は回答を要さないこととなりますが、一方で複数回答があったものを集計に含めているため、人数合計が回収数と一致しません。

質問8 あなたは会津坂下町役場まで主にどのような交通手段で訪れましたか。

⇒回答者の役場までの交通手段は、「自家用車」が78.3%で最も多く、次いで「徒歩」が8.0%です。

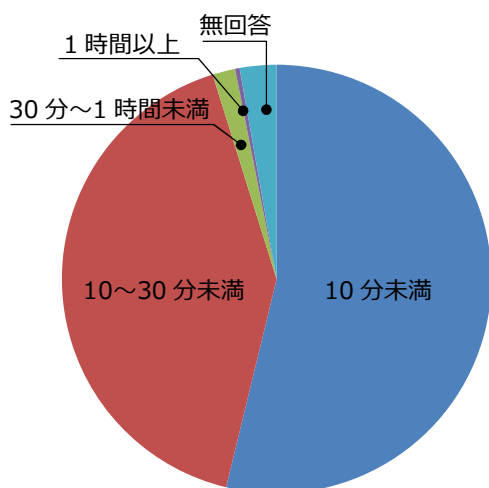


選択項目	人数	構成比
自家用車	481	78.3%
オートバイ（原付含む）	5	0.8%
自転車	39	6.4%
徒歩	49	8.0%
バス	15	2.4%
タクシー	4	0.7%
鉄道	0	0.0%
その他	6	1.0%
無回答	15	2.4%
合計	614	100.0%

※質問6において、役場を訪れたことがない方は回答を要さないこととなりますが、一方で複数回答があったものを集計に含めているため、人数合計が回収数と一致しません。

質問9 あなたが会津坂下町役場まで要した移動時間はどのくらいですか。

⇒回答者の役場までの移動時間は、「10 分未満」が 53.8%で最も多く、次いで「10～30 分未満」が 41.4%です。



選択項目	人数	構成比
10分未満	312	53.8%
10～30分未満	240	41.4%
30分～1時間未満	10	1.7%
1時間以上	2	0.3%
無回答	16	2.8%
合計	580	100.0%

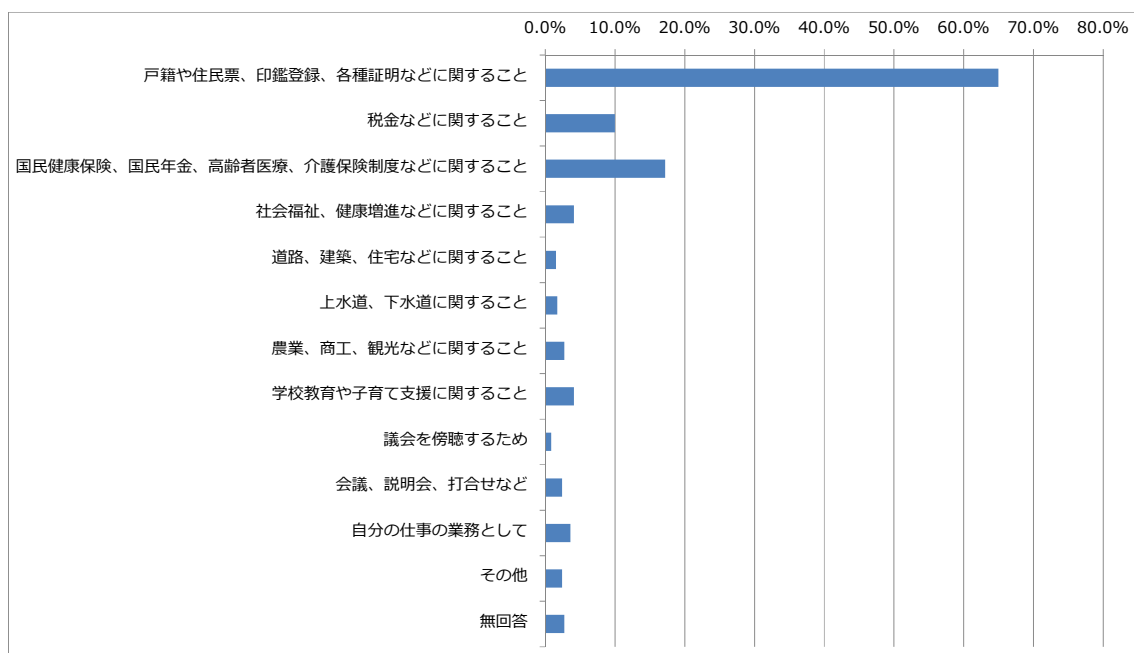
※質問6において、役場を訪れたことがない方は回答を要さないこととなりますが、一方で複数回答があったものを集計に含めているため、人数合計が回収数と一致しません。

質問１０ あなたは会津坂下町役場にどのような用件で訪れましたか。主なものを１つ選んでください。

⇒役場を訪れた用件は、「戸籍や住民票、印鑑登録、各種証明などに関すること」が 64.9%と最も多く、次いで、「国民健康保険、国民年金、高齢者医療、介護保険制度などに関すること」が 17.2%です。

選択項目	人数	構成比
戸籍や住民票、印鑑登録、各種証明などに関すること	378	64.9%
税金などに関すること	58	10.0%
国民健康保険、国民年金、高齢者医療、介護保険制度などに関すること	100	17.2%
社会福祉、健康増進などに関すること	24	4.1%
道路、建築、住宅などに関すること	9	1.5%
上水道、下水道に関すること	10	1.7%
農業、商工、観光などに関すること	16	2.7%
学校教育や子育て支援に関すること	24	4.1%
議会を傍聴するため	5	0.9%
会議、説明会、打合せなど	14	2.4%
自分の仕事の業務として	21	3.6%
その他	14	2.4%
無回答	16	2.7%
回答数合計	689	-
回答者数合計	582	-

※複数回答があったものを集計に含めています。

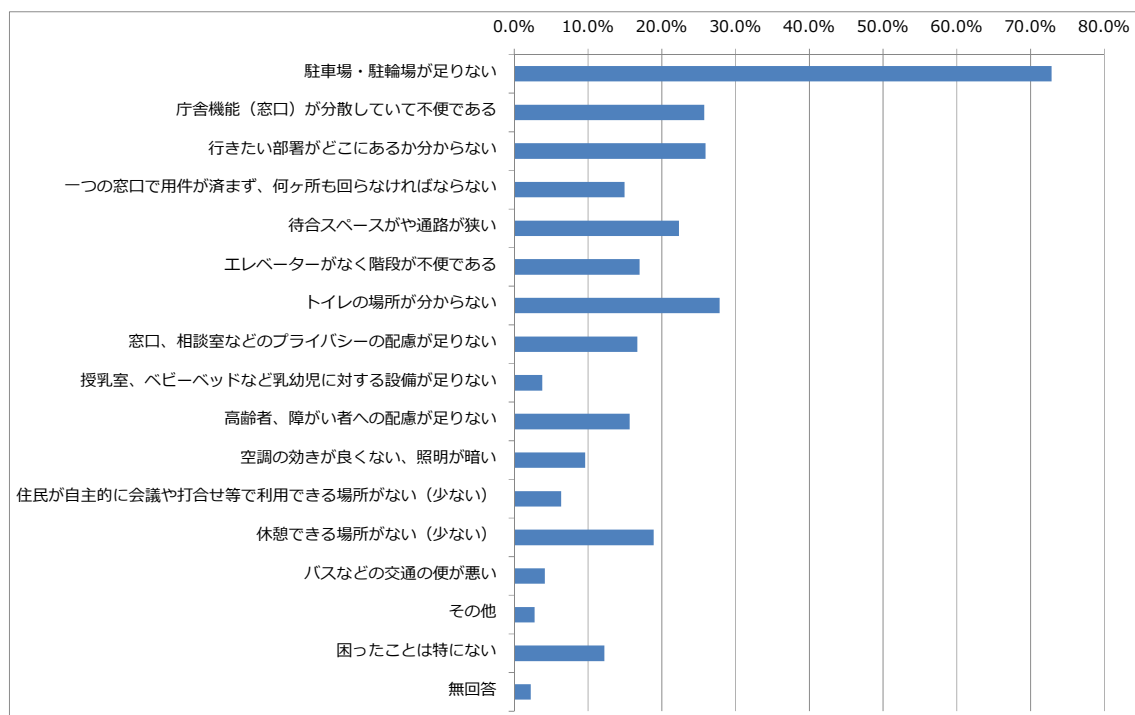


質問１１ あなたが会津坂下町役場を訪れた際、施設面や環境面で困ったことは何ですか。

当てはまるもの全てを選んでください。

⇒役場の施設面や環境面で困ったことは、「駐車場・駐輪場が足りない」が 72.9%と最も多く、次いで、「トイレの場所が分からない」が 27.8%です。

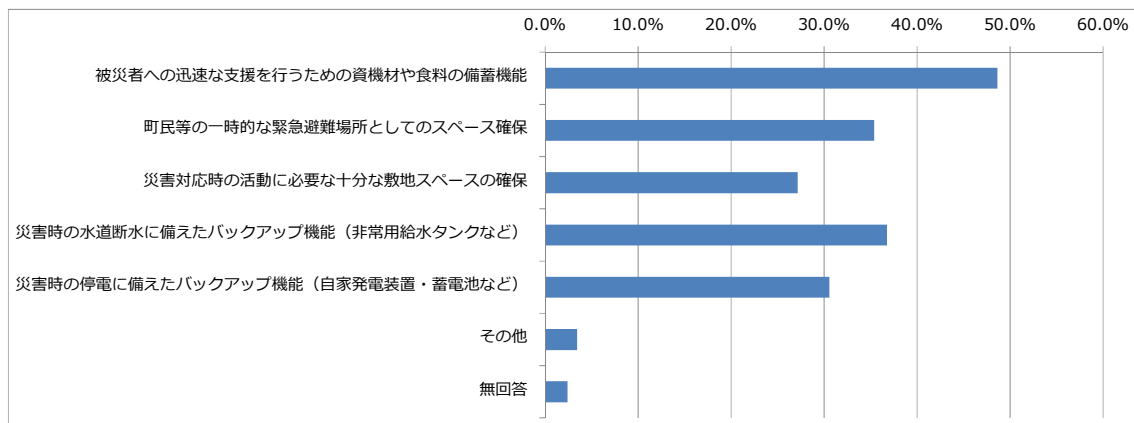
選択項目	人数	構成比
駐車場・駐輪場が足りない	424	72.9%
庁舎機能（窓口）が分散していて不便である	150	25.8%
行きたい部署がどこにあるか分からない	151	25.9%
一つの窓口で用件が済まず、何ヶ所も回らなければならない	87	14.9%
待合スペースがや通路が狭い	130	22.3%
エレベーターがなく階段が不便である	99	17.0%
トイレの場所が分からない	162	27.8%
窓口、相談室などのプライバシーの配慮が足りない	97	16.7%
授乳室、ベビーベッドなど乳幼児に対する設備が足りない	22	3.8%
高齢者、障がい者への配慮が足りない	91	15.6%
空調の効きが良くない、照明が暗い	56	9.6%
住民が自主的に会議や打合せ等で利用できる場所がない（少ない）	37	6.4%
休憩できる場所がない（少ない）	110	18.9%
バスなどの交通の便が悪い	24	4.1%
その他	16	2.7%
困ったことは特にない	71	12.2%
無回答	13	2.2%
合計	1,740	-
回答者数合計	582	-



質問 1 2 新庁舎における防災（安全・安心）機能について、特に重視するものを選んでください。（2 つまで回答）

⇒新庁舎に求める防災（安全・安心）機能については、「被災者への迅速な支援を行うための資機材や食料の備蓄機能」が 48.6%と最も多く、次いで、「災害時の水道断水に備えたバックアップ機能（非常用給水タンクなど）」が 36.8%です。

選択項目	人数	構成比
被災者への迅速な支援を行うための資機材や食料の備蓄機能	283	48.6%
町民等の一時的な緊急避難場所としてのスペース確保	206	35.4%
災害対応時の活動に必要な十分な敷地スペースの確保	158	27.1%
災害時の水道断水に備えたバックアップ機能（非常用給水タンクなど）	214	36.8%
災害時の停電に備えたバックアップ機能（自家発電装置・蓄電池など）	178	30.6%
その他	20	3.4%
無回答	14	2.4%
合計	1,073	-
回答者数合計	582	-



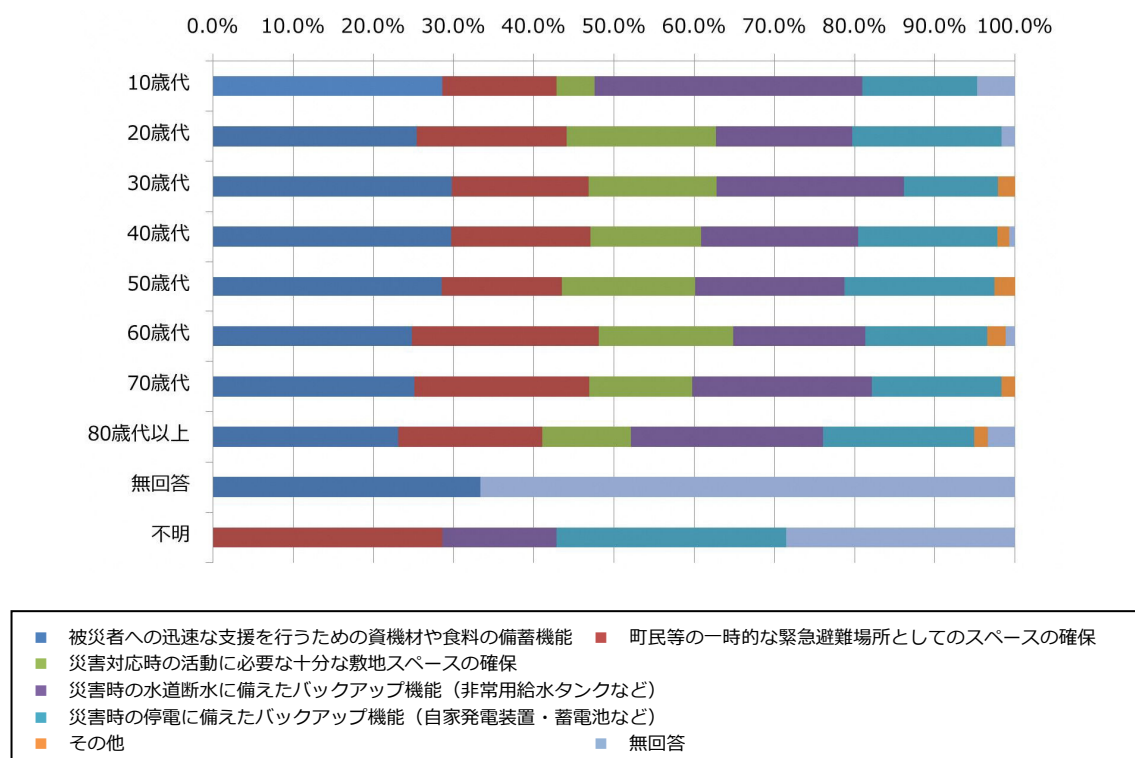
クロス分析①

年代（質問２）別に、防災（安全・安心）機能について、特に重視するものとしてどの項目を選択したか（質問１２）を分析した結果です。

「10 歳代」、「80 歳代以上」は、「災害時の水道断水に備えたバックアップ機能（非常用給水タンクなど）」の選択率が最も高く、33.3%、23.9%です。

「20 歳代」、「30 歳代」、「40 歳代」、「50 歳代」、「60 歳代」、「70 歳代」は、「被災者への迅速な支援を行うための資機材や食料の備蓄機能」の選択率が最も高く、それぞれ 25.4%、29.8%、29.7%、28.5%、24.8%、25.1%です。

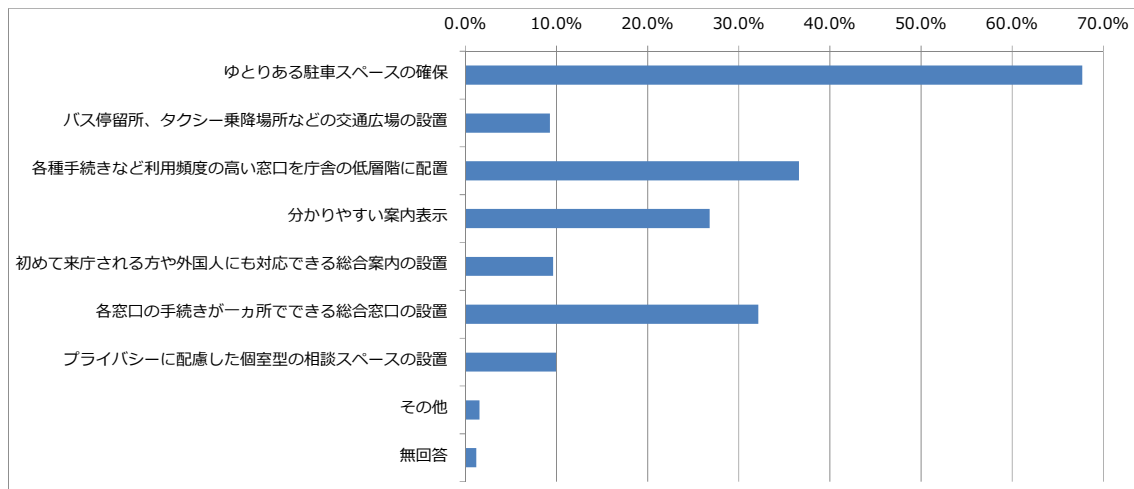
	被災者への迅速な支援を行うための資機材や食料の備蓄機能	町民等の一時的な緊急避難場所としてのスペース確保	災害対応時の活動に必要な十分な敷地スペースの確保	災害時の水道断水に備えたバックアップ機能（非常用給水タンクなど）	災害時の停電に備えたバックアップ機能（自家発電装置・蓄電池など）	その他	無回答	計
10歳代	28.6%	14.3%	4.8%	33.3%	14.3%	0.0%	4.8%	100.0%
20歳代	25.4%	18.6%	18.6%	16.9%	18.6%	0.0%	1.7%	100.0%
30歳代	29.8%	17.0%	16.0%	23.4%	11.7%	2.1%	0.0%	100.0%
40歳代	29.7%	17.4%	13.8%	19.6%	17.4%	1.4%	0.7%	100.0%
50歳代	28.5%	15.0%	16.6%	18.7%	18.7%	2.6%	0.0%	100.0%
60歳代	24.8%	23.3%	16.8%	16.4%	15.3%	2.3%	1.1%	100.0%
70歳代	25.1%	21.8%	12.8%	22.3%	16.2%	1.7%	0.0%	100.0%
80歳代以上	23.1%	17.9%	11.1%	23.9%	18.8%	1.7%	3.4%	100.0%
無回答	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	100.0%
不明	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	28.6%	100.0%



質問 1 3 新庁舎における利便性向上において、特に重視するものを選んでください。(2 つまで回答)

⇒新庁舎に求める利便性向上機能については、「ゆとりある駐車スペースの確保」が 67.7%と最も多く、次いで、「各種手続きなど利用頻度の高い窓口を庁舎の低層階に配置」が 36.6%です。

選択項目	人数	構成比
ゆとりある駐車スペースの確保	394	67.7%
バス停留所、タクシー乗降場所などの交通広場の設置	54	9.3%
各種手続きなど利用頻度の高い窓口を庁舎の低層階に配置	213	36.6%
分かりやすい案内表示	156	26.8%
初めて来庁される方や外国人にも対応できる総合案内の設置	56	9.6%
各窓口の手続きが一カ所で行える総合窓口の設置	187	32.1%
プライバシーに配慮した個室型の相談スペースの設置	58	10.0%
その他	9	1.5%
無回答	7	1.2%
合計	1,134	-
回答者数合計	582	-



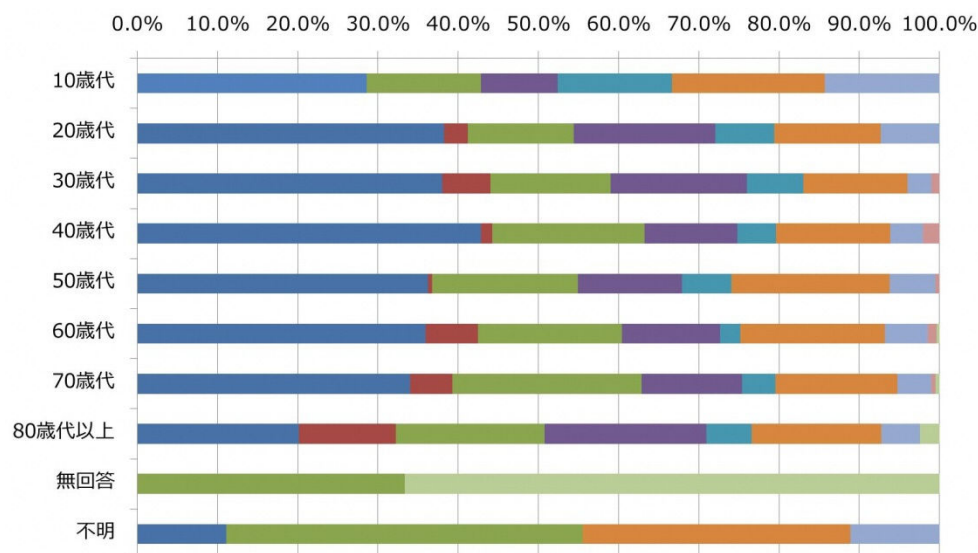
クロス分析②

年代（質問２）別に、新庁舎における利便性向上機能について、特に重視するものとしてどの項目を選択したか（質問１３）を分析した結果です。

全ての年代で「ゆとりある駐車スペースの確保」の選択率が最も高く、「10 歳代」は 28.6%、「20 歳代」は 38.2%、「30 歳代」は 38.0%、「40 歳代」は 42.9%、「50 歳代」は 36.3%、「60 歳代」は 36.0%、「70 歳代」は 34.0%、「80 歳代以上」は 20.2%です。

なお、「80 歳代以上」は、「ゆとりある駐車スペースの確保」と「分かりやすい案内表示」の選択率が同率で 20.2%です。

	ゆとりある駐車スペースの確保	バス停留所、タクシー乗降場所などの交通広場の設置	各種手続きなど利用頻度の高い窓口を庁舎の低層階に配置	分かりやすい案内表示	初めて来庁される方や外国人にも対応できる総合案内の設置	各窓口の手続きが一カ所で行える総合窓口の設置	プライバシーに配慮した個室型の相談スペースの設置	その他	無回答	計
10歳代	28.6%	0.0%	14.3%	9.5%	14.3%	19.0%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
20歳代	38.2%	2.9%	13.2%	17.6%	7.4%	13.2%	7.4%	0.0%	0.0%	100.0%
30歳代	38.0%	6.0%	15.0%	17.0%	7.0%	13.0%	3.0%	1.0%	0.0%	100.0%
40歳代	42.9%	1.4%	19.0%	11.6%	4.8%	14.3%	4.1%	2.0%	0.0%	100.0%
50歳代	36.3%	0.5%	18.1%	13.0%	6.2%	19.7%	5.7%	0.5%	0.0%	100.0%
60歳代	36.0%	6.5%	18.0%	12.2%	2.5%	18.0%	5.4%	1.1%	0.4%	100.0%
70歳代	34.0%	5.2%	23.6%	12.6%	4.2%	15.2%	4.2%	0.5%	0.5%	100.0%
80歳代以上	20.2%	12.1%	18.5%	20.2%	5.6%	16.1%	4.8%	0.0%	2.4%	100.0%
無回答	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	100.0%
不明	11.1%	0.0%	44.4%	0.0%	0.0%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	100.0%

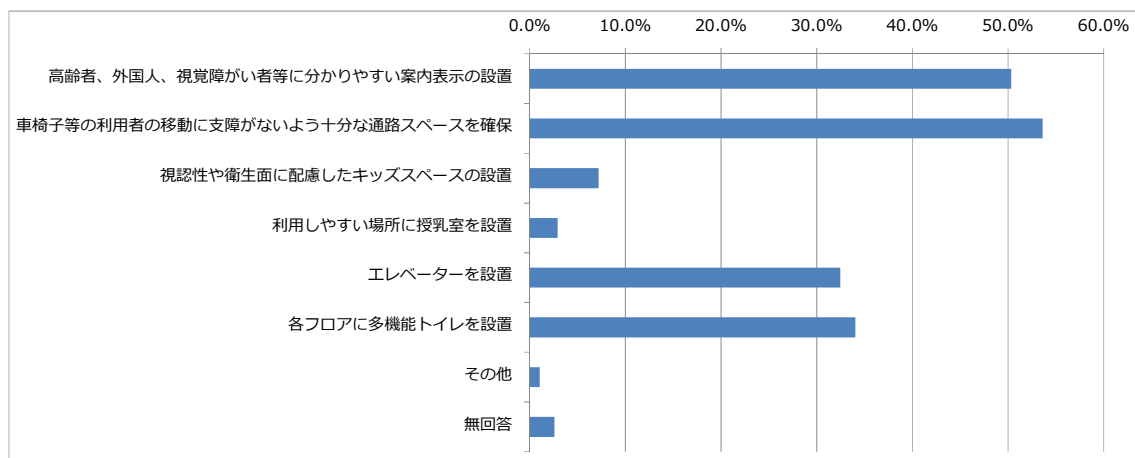


■ ゆとりある駐車スペースの確保	■ バス停留所、タクシー乗降場所などの交通広場の設置
■ 各種手続きなど利用頻度の高い窓口を庁舎の低層階に配置	■ 分かりやすい案内表示
■ 初めて来庁される方や外国人にも対応できる総合案内の設置	■ 各窓口の手続きが一カ所で行える総合窓口の設置
■ プライバシーに配慮した個室型の相談スペースの設置	■ その他
	■ 無回答

質問１４ 新庁舎におけるユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化において重視するものを選んでください。(２つまで回答)

⇒新庁舎に求めるユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化については、「車椅子等の利用者の移動に支障がないよう十分な通路スペースを確保」が 53.6%と最も多く、次いで、「高齢者、外国人、視覚障がい者等に分かりやすい案内表示の設置」が 50.3%です。

選択項目	人数	構成比
高齢者、外国人、視覚障がい者等に分かりやすい案内表示の設置	293	50.3%
車椅子等の利用者の移動に支障がないよう十分な通路スペースを確保	312	53.6%
視認性や衛生面に配慮したキッズスペースの設置	42	7.2%
利用しやすい場所に授乳室を設置	17	2.9%
エレベーターを設置	189	32.5%
各フロアに多機能トイレを設置	198	34.0%
その他	6	1.0%
無回答	15	2.6%
合計	1,072	-
回答者数合計	582	-



クロス分析③

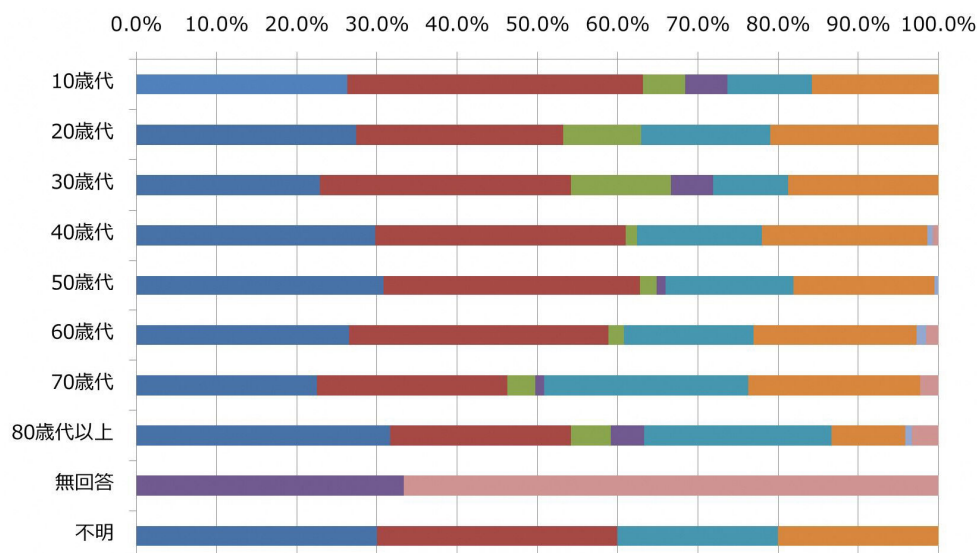
年代（質問２）別に、ユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化において重視するものとしてどの項目を選択したか（質問１４）を分析した結果です。

「10 歳代」、「30 歳代」、「40 歳代」、「50 歳代」、「60 歳代」は、「車椅子等の利用者の移動に支障がないよう十分な通路スペースを確保」の選択率が最も高く、それぞれ 36.8%、31.3%、31.2%、31.9%、32.3%です。

「20 歳代」、「80 歳代以上」は、「高齢者、外国人、視覚障がい者等に分かりやすい案内表示の設置」の選択率が最も高く、それぞれ、27.4%、31.7%です。

「70 歳代」は、「エレベーターを設置」の選択率が最も高く、25.4%です。

	高齢者、外国人、視覚障がい者等に分かりやすい案内表示の設置	車椅子等の利用者の移動に支障がないよう十分な通路スペースを確保	視認性や衛生面に配慮したキッズスペースの設置	利用しやすい場所に授乳室を設置	エレベーターを設置	各フロアに多機能トイレを設置	その他	無回答	計
10歳代	26.3%	36.8%	5.3%	5.3%	10.5%	15.8%	0.0%	0.0%	100.0%
20歳代	27.4%	25.8%	9.7%	0.0%	16.1%	21.0%	0.0%	0.0%	100.0%
30歳代	22.9%	31.3%	12.5%	5.2%	9.4%	18.8%	0.0%	0.0%	100.0%
40歳代	29.8%	31.2%	1.4%	0.0%	15.6%	20.6%	0.7%	0.7%	100.0%
50歳代	30.9%	31.9%	2.1%	1.1%	16.0%	17.6%	0.5%	0.0%	100.0%
60歳代	26.5%	32.3%	1.9%	0.0%	16.2%	20.4%	1.2%	1.5%	100.0%
70歳代	22.5%	23.7%	3.5%	1.2%	25.4%	21.4%	0.0%	2.3%	100.0%
80歳代以上	31.7%	22.5%	5.0%	4.2%	23.3%	9.2%	0.8%	3.3%	100.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	100.0%
不明	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%

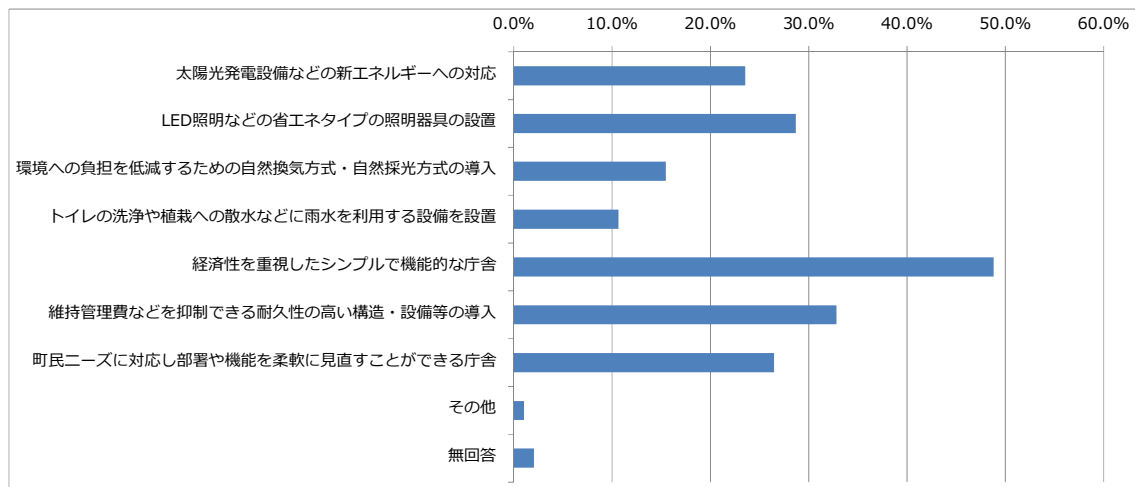


■ 高齢者、外国人、視覚障がい者等に分かりやすい案内表示の設置	■ 利用しやすい場所に授乳室を設置
■ 車椅子等の利用者の移動に支障がないよう十分な通路スペースを確保	■ 各フロアに多機能トイレを設置
■ 視認性や衛生面に配慮したキッズスペースの設置	■ 無回答
■ エレベーターを設置	
■ その他	

**質問 15 新庁舎における環境面、経済面等について、特に重視するものを選んでください。
（2 つまで回答）**

⇒新庁舎に求める環境面、経済面については、「経済性を重視したシンプルで機能的な庁舎」が 48.8%と最も多く、次いで、「維持管理費などを抑制できる耐久性の高い構造・設備等の導入」が 32.8%です。

選択項目	人数	構成比
太陽光発電設備などの新エネルギーへの対応	137	23.5%
LED照明などの省エネタイプの照明器具の設置	167	28.7%
環境への負担を低減するための自然換気方式・自然採光方式の導入	90	15.5%
トイレの洗浄や植栽への散水などに雨水を利用する設備を設置	62	10.7%
経済性を重視したシンプルで機能的な庁舎	284	48.8%
維持管理費などを抑制できる耐久性の高い構造・設備等の導入	191	32.8%
町民ニーズに対応し部署や機能を柔軟に見直すことができる庁舎	154	26.5%
その他	6	1.0%
無回答	12	2.1%
合計	1,103	-
回答者数合計	582	-



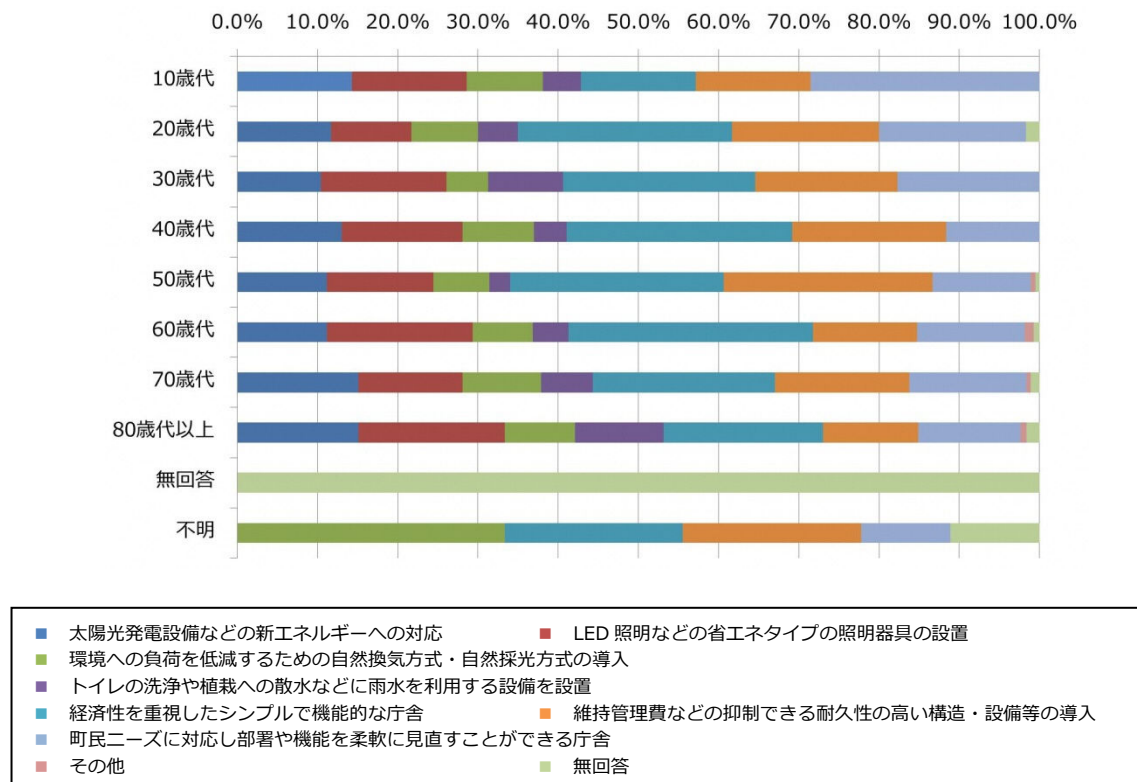
クロス分析④

年代（質問２）別に、環境面、経済面について、特に重視するものとしてどの項目を選択したか（質問１５）を分析した結果です。

「10 歳代」は、「町民ニーズに対応し部署や機能を柔軟に見直すことができる庁舎」の選択率が最も高く、28.6%です。

「20 歳代」、「30 歳代」、「40 歳代」、「50 歳代」、「60 歳代」、「70 歳代」、「80 歳代以上」は、「経済性を重視したシンプルで機能的な庁舎」の選択率が最も高く、それぞれ 26.7%、24.0%、28.1%、26.6%、30.5%、22.7%、19.8%です。

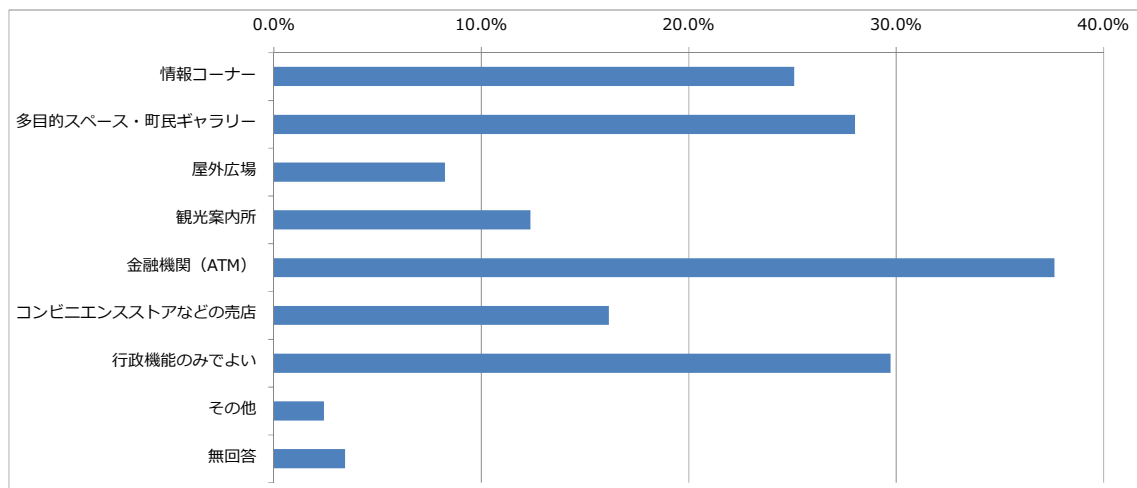
	太陽光発電設備などの新エネルギーへの対応	LED照明などの省エネタイプの照明器具の設置	環境への負荷を低減するための自然換気方式・自然採光方式の導入	トイレの洗浄や植栽への散水などに雨水を利用する設備を設置	経済性を重視したシンプルで機能的な庁舎	維持管理費などを抑制できる耐久性の高い構造・設備等の導入	町民ニーズに対応し部署や機能を柔軟に見直すことができる庁舎	その他	無回答	計
10歳代	14.3%	14.3%	9.5%	4.8%	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
20歳代	11.7%	10.0%	8.3%	5.0%	26.7%	18.3%	18.3%	0.0%	1.7%	100.0%
30歳代	10.4%	15.6%	5.2%	9.4%	24.0%	17.7%	17.7%	0.0%	0.0%	100.0%
40歳代	13.0%	15.1%	8.9%	4.1%	28.1%	19.2%	11.6%	0.0%	0.0%	100.0%
50歳代	11.2%	13.3%	6.9%	2.7%	26.6%	26.1%	12.2%	0.5%	0.5%	100.0%
60歳代	11.2%	18.2%	7.4%	4.5%	30.5%	13.0%	13.4%	1.1%	0.7%	100.0%
70歳代	15.1%	13.0%	9.7%	6.5%	22.7%	16.8%	14.6%	0.5%	1.1%	100.0%
80歳代以上	15.1%	18.3%	8.7%	11.1%	19.8%	11.9%	12.7%	0.8%	1.6%	100.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
不明	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%	11.1%	100.0%



質問 1 6 新庁舎に併せて備えたい施設があれば選んでください。(2 つまで回答)

⇒新庁舎に併せて備えたい施設については、「金融機関（A T M）」が 37.6%と最も多く、次いで、「行政機能のみでよい」が 29.7%です。

選択項目	人数	構成比
情報コーナー	146	25.1%
多目的スペース・町民ギャラリー	163	28.0%
屋外広場	48	8.2%
観光案内所	72	12.4%
金融機関（ATM）	219	37.6%
コンビニエンスストアなどの売店	94	16.2%
行政機能のみでよい	173	29.7%
その他	14	2.4%
無回答	20	3.4%
合計	949	-
回答者数合計	582	-



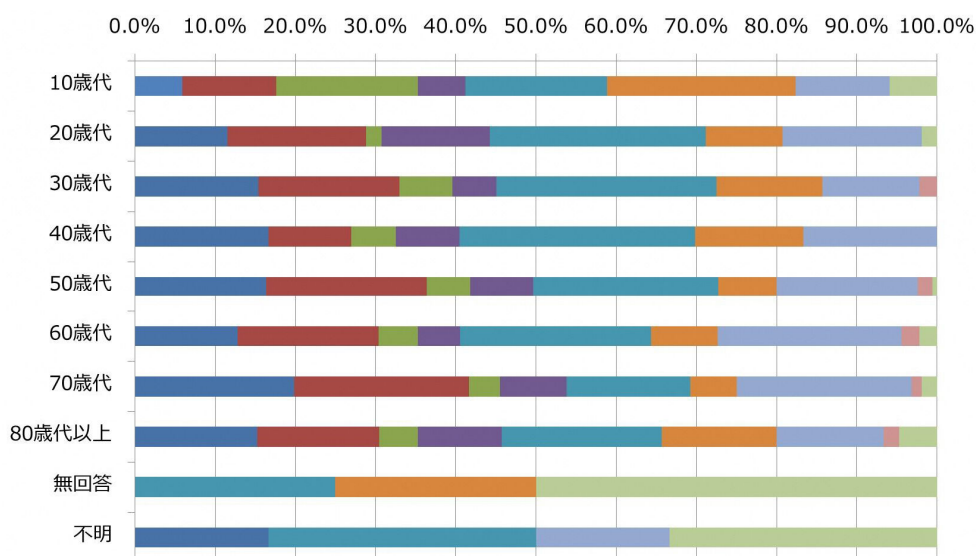
クロス分析⑤

年代（質問２）別に、新庁舎に併せて備えたい施設としてどの項目を選択したか（質問１６）を分析した結果です。

「10歳代」は、「コンビニエンスストアなどの売店」の選択率が最も高く、23.5%です。
「20歳代」、「30歳代」、「40歳代」、「50歳代」、「60歳代」、「80歳代以上」は、「金融機関（ATM）」の選択率が最も高く、それぞれ26.9%、27.5%、29.4%、23.0%、23.8%、20.0%です。

「70歳代」は、「行政機能のみでよい」の選択率が最も高く、21.8%です。

	情報コーナー	多目的スペース・町民ギャラリー	屋外広場	観光案内所	金融機関（ATM）	コンビニエンスストアなどの売店	行政機能のみでよい	その他	無回答	計
10歳代	5.9%	11.8%	17.6%	5.9%	17.6%	23.5%	11.8%	0.0%	5.9%	100.0%
20歳代	11.5%	17.3%	1.9%	13.5%	26.9%	9.6%	17.3%	0.0%	1.9%	100.0%
30歳代	15.4%	17.6%	6.6%	5.5%	27.5%	13.2%	12.1%	2.2%	0.0%	100.0%
40歳代	16.7%	10.3%	5.6%	7.9%	29.4%	13.5%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
50歳代	16.4%	20.0%	5.5%	7.9%	23.0%	7.3%	17.6%	1.8%	0.6%	100.0%
60歳代	12.8%	17.6%	4.8%	5.3%	23.8%	8.4%	22.9%	2.2%	2.2%	100.0%
70歳代	19.9%	21.8%	3.8%	8.3%	15.4%	5.8%	21.8%	1.3%	1.9%	100.0%
80歳代以上	15.2%	15.2%	4.8%	10.5%	20.0%	14.3%	13.3%	1.9%	4.8%	100.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%
不明	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%	100.0%



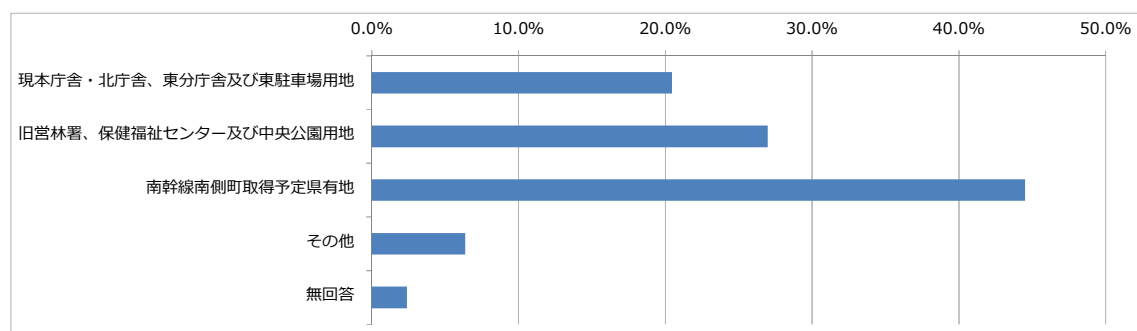
■ 情報コーナー	■ 多目的スペース・町民ギャラリー	■ 屋外広場
■ 観光案内所	■ 金融機関（ATM）	■ コンビニエンスストアなどの売店
■ 行政機能のみでよい	■ その他	■ 無回答

質問 17 新庁舎の建設場所について望ましいと思うものをひとつだけ選んでください。

⇒新庁舎の建設場所については、「南幹線南側町取得予定県有地」が 44.5%と最も多く、次いで、「旧営林署、保健福祉センター及び中央公園用地」が 27.0%です。

選択項目	人数	構成比
現本庁舎・北庁舎、東分庁舎及び東駐車場用地	119	20.4%
旧営林署、保健福祉センター及び中央公園用地	157	27.0%
南幹線南側町取得予定県有地	259	44.5%
その他	37	6.4%
無回答	14	2.4%
合計	586	-
回答者数合計	582	-

※複数回答があったものを集計に含めています。

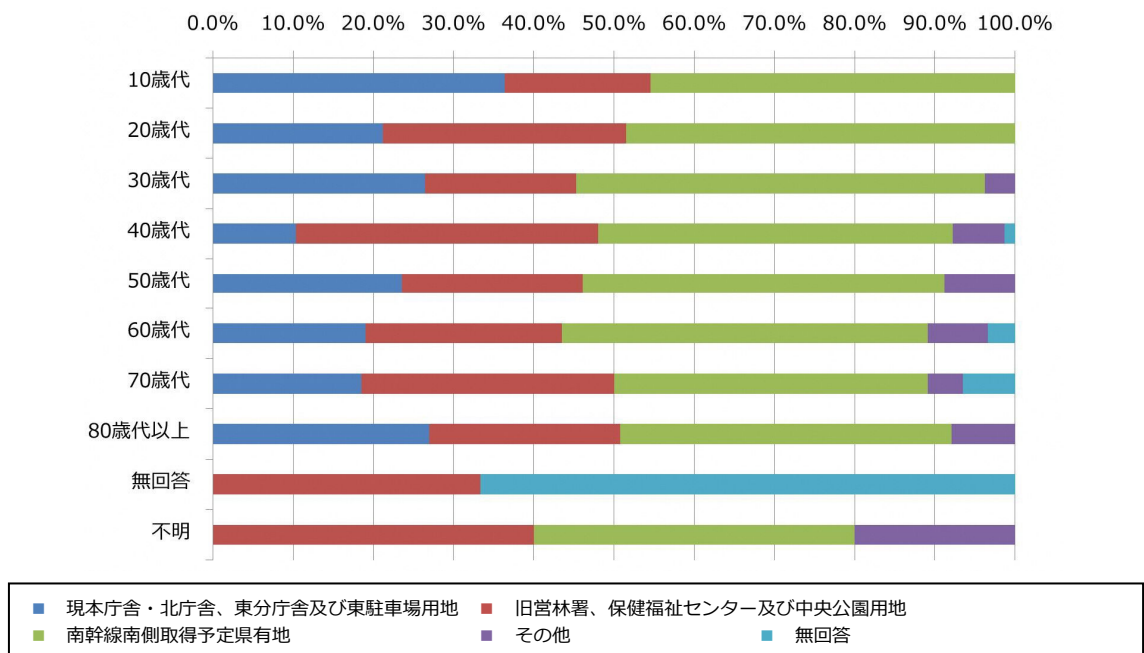


クロス分析⑥

年代（質問２）別に、望ましい新庁舎の建設場所のどこを選択したか（質問１７）を分析した結果です。

全ての年代で「南幹線南側取得予定県有地」の選択率が最も高く、「10歳代」は45.5%、「20歳代」は48.5%、「30歳代」は50.9%、「40歳代」は44.2%、「50歳代」は45.1%、「60歳代」は45.6%、「70歳代」は39.1%、「80歳代以上」は41.3%です。

	現本庁舎・北庁舎、東分庁舎及び東駐車場用地	旧営林署、保健福祉センター及び中央公園用地	南幹線南側取得予定県有地	その他	無回答	計
10歳代	36.4%	18.2%	45.5%	0.0%	0.0%	100.0%
20歳代	21.2%	30.3%	48.5%	0.0%	0.0%	100.0%
30歳代	26.4%	18.9%	50.9%	3.8%	0.0%	100.0%
40歳代	10.4%	37.7%	44.2%	6.5%	1.3%	100.0%
50歳代	23.5%	22.5%	45.1%	8.8%	0.0%	100.0%
60歳代	19.0%	24.5%	45.6%	7.5%	3.4%	100.0%
70歳代	18.5%	31.5%	39.1%	4.3%	6.5%	100.0%
80歳代以上	27.0%	23.8%	41.3%	7.9%	0.0%	100.0%
無回答	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	100.0%
不明	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	100.0%

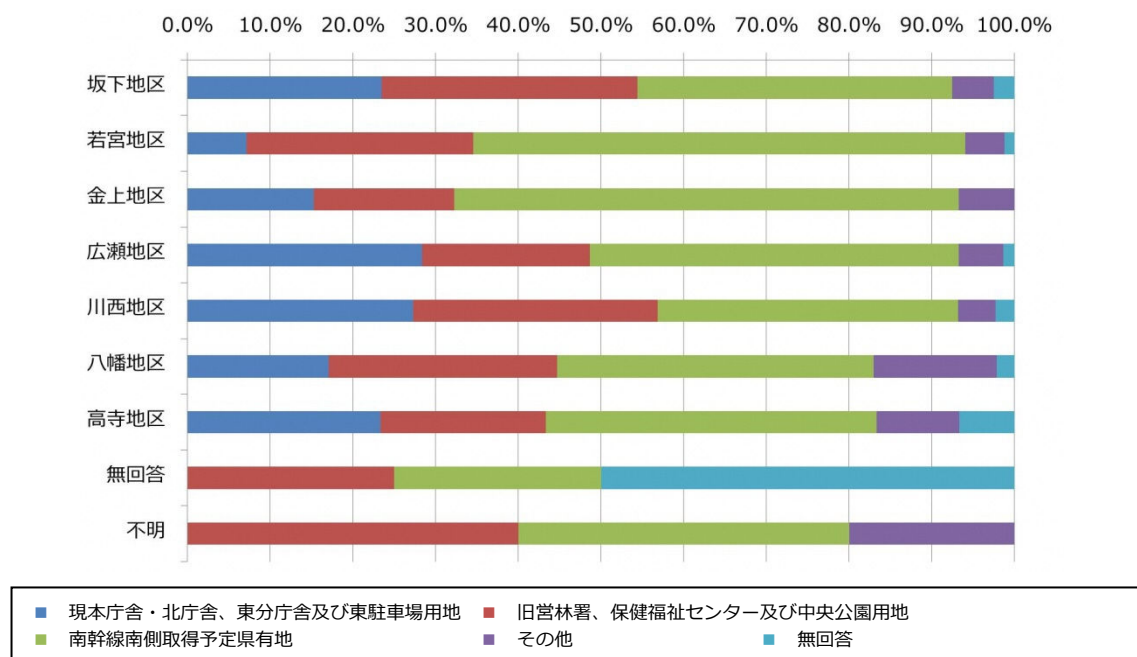


クロス分析⑦

居住地区（質問４）別に、望ましい新庁舎の建設場所のどこを選択したか（質問１７）を分析した結果です。

全ての地区で「南幹線南側取得予定県有地」の選択率が最も高く、「坂下地区」は 38.1%、「若宮地区」は 59.5%、「金上地区」は 61.0%、「広瀬地区」は 44.6%、「川西地区」は 36.4%、「八幡地区」は 38.3%、「高寺地区」は 40.0%です。

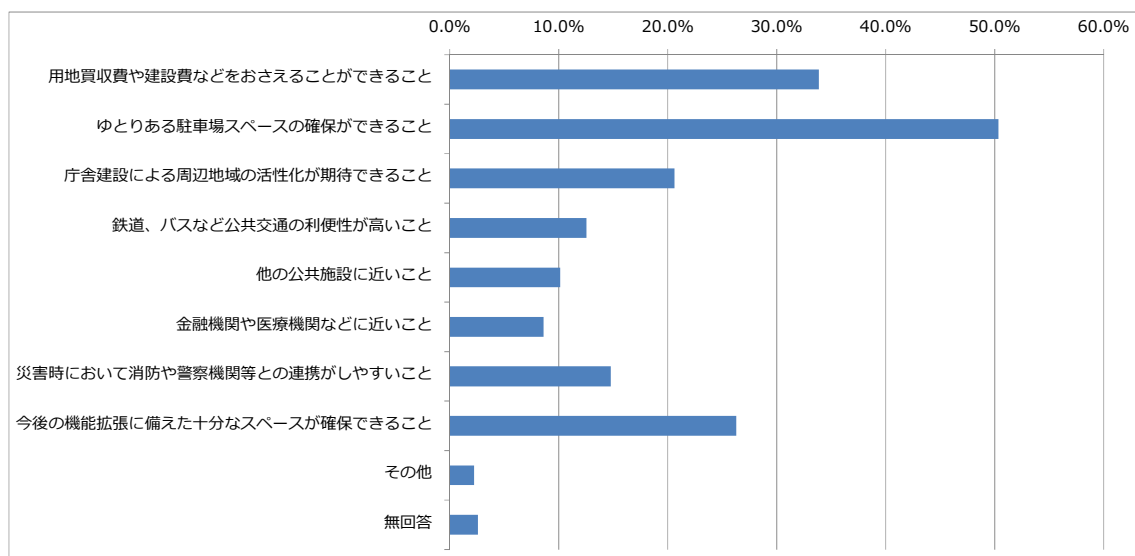
	現本庁舎・北庁舎、東分庁舎及び東駐車場用地	旧営林署、保健福祉センター及び中央公園用地	南幹線南側取得予定県有地	その他	無回答	計
坂下地区	23.4%	31.0%	38.1%	5.0%	2.5%	100.0%
若宮地区	7.1%	27.4%	59.5%	4.8%	1.2%	100.0%
金上地区	15.3%	16.9%	61.0%	6.8%	0.0%	100.0%
広瀬地区	28.4%	20.3%	44.6%	5.4%	1.4%	100.0%
川西地区	27.3%	29.5%	36.4%	4.5%	2.3%	100.0%
八幡地区	17.0%	27.7%	38.3%	14.9%	2.1%	100.0%
高寺地区	23.3%	20.0%	40.0%	10.0%	6.7%	100.0%
無回答	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	100.0%
不明	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	100.0%



質問 18 新庁舎の建設場所等の選択で特に重視したことは何ですか。(2 つまで回答)

⇒新庁舎の建設場所等の選択で重視したことについては、「ゆとりある駐車場スペースの確保ができること」が 50.3%と最も多く、次いで、「用地買収費や建設費などを抑えることができること」が 33.8%です。

選択項目	人数	構成比
用地買収費や建設費などをおさえることができること	197	33.8%
ゆとりある駐車場スペースの確保ができること	293	50.3%
庁舎建設による周辺地域の活性化が期待できること	120	20.6%
鉄道、バスなど公共交通の利便性が高いこと	73	12.5%
他の公共施設に近いこと	59	10.1%
金融機関や医療機関などに近いこと	50	8.6%
災害時において消防や警察機関等との連携がしやすいこと	86	14.8%
今後の機能拡張に備えた十分なスペースが確保できること	153	26.3%
その他	13	2.2%
無回答	15	2.6%
合計	1,059	-
回答者数合計	582	-

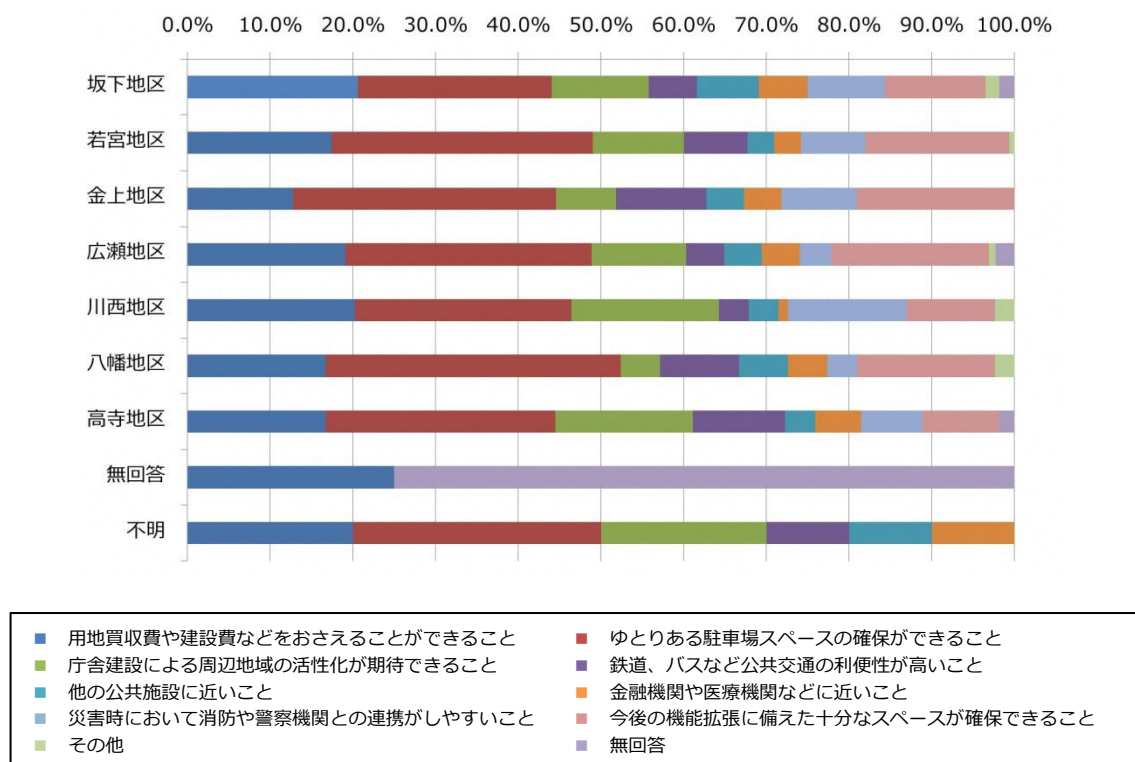


クロス分析⑧

居住地区（質問４）別に、新庁舎の建設場所等の選択で特に重視したことのどの項目を選択したか（質問１８）を分析した結果です。

全ての地区で「ゆとりある駐車場スペースの確保ができること」の選択率が最も高く、「坂下地区」は23.4%、「若宮地区」は31.6%、「金上地区」は31.8%、「広瀬地区」は29.8%、「川西地区」は26.2%、「八幡地区」は35.7%、「高寺地区」は27.8%です。

	用地買収費や建設費などをおさえることができること	ゆとりある駐車場スペースの確保ができること	庁舎建設による周辺地域の活性化が期待できること	鉄道、バスなど公共交通の利便性が高いこと	他の公共施設に近いこと	金融機関や医療機関などに近いこと	災害時において消防や警察機関等との連携がしやすいこと	今後の機能拡張に備えた十分なスペースが確保できること	その他	無回答	計
坂下地区	20.6%	23.4%	11.7%	5.9%	7.5%	5.9%	9.4%	12.2%	1.6%	1.9%	100.0%
若宮地区	17.4%	31.6%	11.0%	7.7%	3.2%	3.2%	7.7%	17.4%	0.6%	0.0%	100.0%
金上地区	12.7%	31.8%	7.3%	10.9%	4.5%	4.5%	9.1%	19.1%	0.0%	0.0%	100.0%
広瀬地区	19.1%	29.8%	11.5%	4.6%	4.6%	4.6%	3.8%	19.1%	0.8%	2.3%	100.0%
川西地区	20.2%	26.2%	17.9%	3.6%	3.6%	1.2%	14.3%	10.7%	2.4%	0.0%	100.0%
八幡地区	16.7%	35.7%	4.8%	9.5%	6.0%	4.8%	3.6%	16.7%	2.4%	0.0%	100.0%
高寺地区	16.7%	27.8%	16.7%	11.1%	3.7%	5.6%	7.4%	9.3%	0.0%	1.9%	100.0%
無回答	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	100.0%
不明	20.0%	30.0%	20.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



クロス分析⑨

新庁舎の建設場所等の選択で特に重視した項目（質問１８）別に、望ましい新庁舎の建設場所のどこを選択したか（質問１７）を分析した結果です。

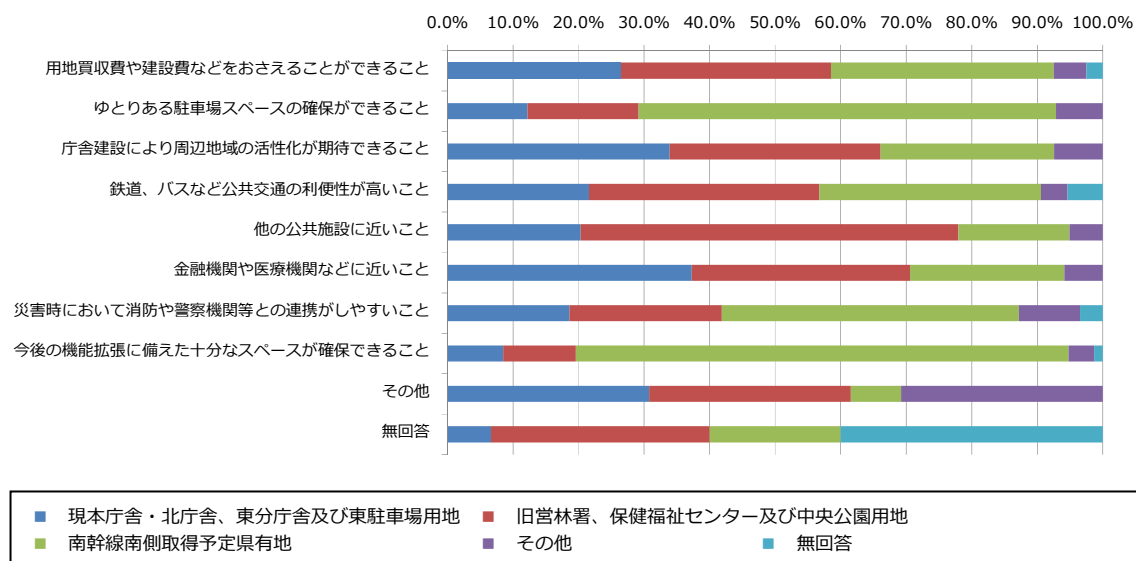
「用地買収費や建設費などをおさえることができること」、「庁舎建設により周辺地域の活性化が期待できること」、「鉄道、バスなど公共交通の利便性が高いこと」を重視した方は、３つの建設候補地に分散した結果です。

「金融機関や医療機関などに近いこと」を重視した方は、「現本庁舎・北庁舎、東分庁舎及び東駐車場用地」の選択率が最も高く、37.3%です。

「ほかの公共施設に近いこと」を重視した方は、「旧営林署、保健福祉センター及び中央公園用地」の選択率が最も高く、57.6%です。

「ゆとりある駐車スペースの確保ができること」、「災害時において消防や警察機関等との連携がしやすいこと」、「今後の機能拡張に備えた十分なスペースが確保できること」を重視した方は、「南幹線南側取得予定県有地」の選択率が最も高く、それぞれ63.7%、45.3%、75.2%です。

	現本庁舎・北庁舎、東分庁舎及び東駐車場用地	旧営林署、保健福祉センター及び中央公園用地	南幹線南側取得予定県有地	その他	無回答	計
用地買収費や建設費などをおさえることができること	26.5%	32.0%	34.0%	5.0%	2.5%	100.0%
ゆとりある駐車スペースの確保ができること	12.2%	16.9%	63.7%	7.1%	0.0%	100.0%
庁舎建設により周辺地域の活性化が期待できること	33.9%	32.2%	26.4%	7.4%	0.0%	100.0%
鉄道、バスなど公共交通の利便性が高いこと	21.6%	35.1%	33.8%	4.1%	5.4%	100.0%
他の公共施設に近いこと	20.3%	57.6%	16.9%	5.1%	0.0%	100.0%
金融機関や医療機関などに近いこと	37.3%	33.3%	23.5%	5.9%	0.0%	100.0%
災害時において消防や警察機関等との連携がしやすいこと	18.6%	23.3%	45.3%	9.3%	3.5%	100.0%
今後の機能拡張に備えた十分なスペースが確保できること	8.5%	11.1%	75.2%	3.9%	1.3%	100.0%
その他	30.8%	30.8%	7.7%	30.8%	0.0%	100.0%
無回答	6.7%	33.3%	20.0%	0.0%	40.0%	100.0%

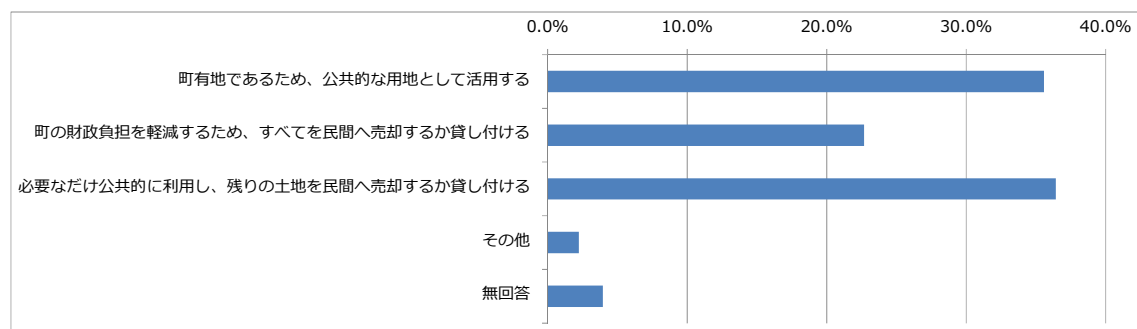


質問 19 町役場機能が現在の庁舎用地から移転されると想定した場合、町役場機能移転後の現在の町役場用地の活用方法は、どのようなものが望ましいと思いますか。

⇒町役場機能が現在の庁舎用地から移転されると想定した場合の移転後の用地の活用方法については、「必要なだけ公共的に利用し、残りの土地を民間へ売却するか貸し付ける」が 36.4%と最も多く、次いで、「町有地であるため、公共的な用地として活用する」が 35.6%です。

選択項目	人数	構成比
町有地であるため、公共的な用地として活用する	207	35.6%
町の財政負担を軽減するため、すべてを民間へ売却するか貸し付ける	132	22.7%
必要なだけ公共的に利用し、残りの土地を民間へ売却するか貸し付ける	212	36.4%
その他	13	2.2%
無回答	23	4.0%
合計	587	-
回答者数合計	582	-

※複数回答があったものを集計に含めています。



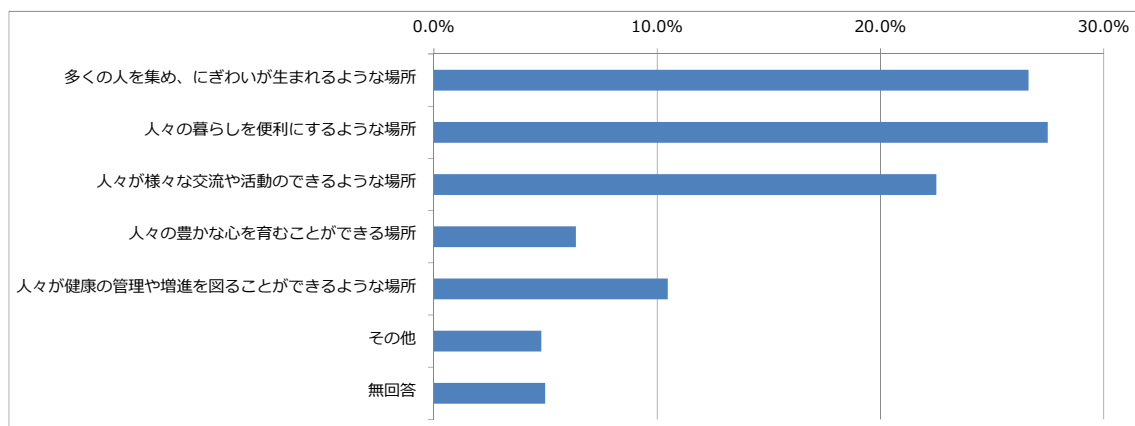
質問 2 0 町役場機能が現在の庁舎用地から移転されると想定した場合、町役場機能移転後の現在の町役場用地は、どのような場所になるのが望ましいと思いますか。

当てはまるものをひとつだけ選んでください。

⇒町役場機能が現在の庁舎用地から移転されると想定した場合の移転後の用地に求められる場所については、「人々の暮らしを便利にするような場所」が 27.5%と最も多く、次いで、「多くの人を集め、にぎわいが生まれるような場所」が 26.6%です。

選択項目	人数	構成比
多くの人を集め、にぎわいが生まれるような場所	155	26.6%
人々の暮らしを便利にするような場所	160	27.5%
人々が様々な交流や活動のできるような場所	131	22.5%
人々の豊かな心を育むことができる場所	37	6.4%
人々が健康の管理や増進を図ることができるような場所	61	10.5%
その他	28	4.8%
無回答	29	5.0%
合計	601	-
回答者数合計	582	-

※複数回答があったものを集計に含めています。

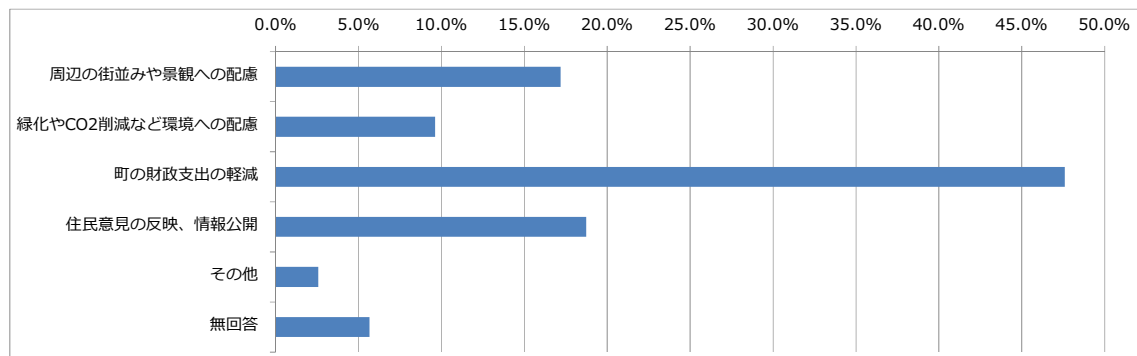


質問 2 1 町役場機能が現在の庁舎用地から移転されると想定した場合、町役場機能移転後の現在の町役場用地の活用の際に、特にどのようなことに留意すべきだと思いますか。当てはまるものをひとつだけ選んでください。

⇒町役場機能が現在の庁舎用地から移転されると想定した場合の移転後の用地活用の際に留意することは、「町の財政支出の軽減」が 47.6%と最も多く、次いで、「住民意見の反映、情報公開」が 18.7%です。

選択項目	人数	構成比
周辺の街並みや景観への配慮	100	17.2%
緑化やCO ₂ 削減など環境への配慮	56	9.6%
町の財政支出の軽減	277	47.6%
住民意見の反映、情報公開	109	18.7%
その他	15	2.6%
無回答	33	5.7%
合計	590	-
回答者数合計	582	-

※複数回答があったものを集計に含めています。



3. 自由記述欄集計

質問3 あなたの職業を教えてください。

職業「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
看護師	女性／50 歳代／若宮地区
年金	男性／70 歳代／坂下地区
左官業	男性／60 歳代／高寺地区
職人	男性／60 歳代／若宮地区
実家手伝い	女性／50 歳代／坂下地区
建設に携わっています。	女性／60 歳代／坂下地区
シルバー会員	男性／70 歳代／坂下地区
看護師	女性／40 歳代／坂下地区
介護職	男性／30 歳代／坂下地区
看護師	女性／40 歳代／坂下地区
年金生活者	男性／60 歳代／坂下地区
介護職	男性／30 歳代／坂下地区
歯科衛生士	女性／50 歳代／川西地区
建築業	男性／60 歳代／若宮地区

質問8 あなたは会津坂下町役場まで主にどのような交通手段で訪れましたか。

交通手段「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
家族に送ってもらっています。	女性／80 歳代／坂下地区
家族の送迎	男性／80 歳代／若宮地区
職場の公用車	女性／40 歳代／金上地区
便乗	女性／70 歳代／広瀬地区

質問 10 あなたは会津坂下町役場にどのような用件で訪れましたか。

用件「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
町長選挙の期日前投票	女性／30 歳代／坂下地区
児童手当等の申請、トイレを利用	女性／40 歳代／坂下地区
期日前選挙に 3 回位行ってます。	女性／80 歳代以上／高寺地区
バス券の申請	女性／70 歳代／坂下地区
選挙のため	女性／70 歳代／坂下地区
区長の仕事に関わること	男性／60 歳代／高寺地区
水道料金の支払い	女性／50 歳代／坂下地区
こども課	女性／30 歳代／広瀬地区
初市等の祭礼	男性／20 歳代／若宮地区
ハローワーク求人票	男性／20 歳代／広瀬地区

質問 11 あなたが会津坂下町役場を訪れた際、施設面や環境面で困ったことは何ですか。

現庁舎で困ったこと「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
ベビーカーで行ったとき狭く感じた	女性／30 歳代／坂下地区
トイレの清潔感がない。もっとトイレを（増やしてほしい）。	男性／60 歳代／川西地区
公衆電話が設置されていない。携帯不保持者には不便。	男性／60 歳代／八幡地区
初めて訪れた人にもここが役場だと分かる様にしてもらいたい。	男性／40 歳代／高寺地区
土日が休みで利用できない。	女性／30 歳代／坂下地区
バリアフリーが少ない	女性／10 歳代／坂下地区
定期時間外の対応が悪い	男性／50 歳代／坂下地区
汚い、暗い、気軽に行きたいと思えない	女性／40 歳代／若宮地区
老朽化	男性／50 歳代／広瀬地区
特に駐車場が狭いです。	女性／70 歳代／若宮地区
困ったというほどではないが、色調が暗いので照明も暗く感じる	女性／30 歳代／金上地区
狭くて圧迫感がある。暗い。	男性／30 歳代／若宮地区
開放的なレイアウトのためか、訪れた方が気軽に窓口内に入っていているのは問題だと感じる。	男性／30 歳代／坂下地区

質問 12 新庁舎における防災（安全・安心）機能について、特に重視するものを選んでください。

防災（安全・安心）機能「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
特になし	男性／70 歳代／広瀬地区
国・県レベルの対策もしっかりしていると思うので（各地区コミュニティもしっかりある）、司令塔としての役割が重要。	男性／50 歳代／広瀬地区
カフェ等のくつろぎの場があったらいい。	男性／70 歳代／高寺地区
まだ町や村の流れ機能を知らない。	男性／60 歳代／若宮地区
昨今水害が多いことから、水害の時の避難場所が分からない。	女性／50 歳代／金上地区
もっとやるべきことがあるはず（若い人の働く場所の工夫や努力など）	女性／30 歳代／金上地区
他市町村の良いところを参考にする	男性／60 歳代／八幡地区
特になし	男性／50 歳代／坂下地区
1.2.4.5 は別途建物で考える	男性／80 歳代以上／坂下地区
災害時は全部必要です。	女性／70 歳代／坂下地区
そもそも新庁舎が避難場所に適するの（立地等）。避難場所自体は小中学校で、その後の対応策や緊急時の情報、連絡、指示の中核としての機能について検討すべきだと思います。	男性／40 歳代／坂下地区
避難場所の地区ごとの指定を示してほしい。	男性／80 歳代以上／広瀬地区
バックアップ機能	女性／80 歳代以上／八幡地区
避難や備蓄は他の施設でもできるから、災害対策本部として万全な連絡体制や設備を整えてほしい。（そのためには、スペースと電気は必要だと思った。）	女性／30 歳代／金上地区
情報の発信と情報の収集機能の確立	女性／60 歳代／八幡地区
町自体が自然環境に勝っていて防災機能がある。	男性／60 歳代／坂下地区
消防団室があればよいと思います！	男性／50 歳代／ 広瀬地区
現状町の問題点が分からないので回答出来ない。	男性／40 歳代／ 若宮地区
大災害に対する防災を考えるなら一極集中ではなく分散型に。	女性／60 歳代／ 川西地区

自家発電設備	女性／70 歳代／ 川西地区
防災については備蓄品の確保にとどめ、避難場所は各自治体区における小学校等とし、そのスペース確保のための予算を通信設備（災害時にも必ず使用できる）や電力の確保に充てるべき。また、ソーラーパネルを設置し、自己発電による電力の確保と提供による財源の確保を検討して下さい。	男性／30 歳代／坂下地区

質問 1 3 新庁舎における利便性向上において、特に重視するものを選んでください。

利便性機能「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
やさしい対応をお願いしたい。	男性／60 歳代／坂下地区
総合案内、相談コーナーを 1 階の正面に設けてほしい	女性／70 歳代／金上地区
休日や時間外にも住民票等の手続きが出来るとありがたい。	男性／40 歳代／坂下地区
外部の観光的なスペース	男性／40 歳代／ 若宮地区

質問 1 4 新庁舎におけるユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化において重視するものを選んでください。

ユニバーサルデザイン「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
エレベーターは中央に設置	男性／60 歳代／坂下地区
高齢者や、車椅子、妊婦など入口付近で対応できる窓口、職員が動くようにしたら（パソコンもあるので）	女性／50 歳代／坂下地区
これから造るのにバリアフリーやユニバーサルデザインは当たり前ではないのか。	男性／40 歳代／坂下地区
こだわりすぎはよくない	女性／80 歳代以上／八幡地区
お祭りのときに開放してもらえると、助かるママは多いと思う。	女性／30 歳代／金上地区

質問 1 5 新庁舎における環境面、経済面等について、特に重視するものを選んでください。

環境面、経済面「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
役場だけでなく民間施設も併設（賃貸料収入）	女性／60 歳代／坂下地区
余計な飾り・スペースは不要。機能を最大限重視。	女性／60 歳代／八幡地区
冬の暖房が暑過ぎる。もっと節約を。	女性／30 歳代／金上地区
デザイン等より機能性重視	女性／60 歳代／坂下地区

質問 1 6 新庁舎に併せて備えたい施設があれば選んでください。

併せて備えたい施設「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
公衆電話の設置により高齢者（携帯電話不保持者）に優しい施設にしてほしい。	男性／60 歳代／八幡地区
中心商店街の停滞を 5.6 でカバーする。	男性／80 歳代以上／坂下地区
図書館、カフェ	女性／60 歳代／若宮地区
各部署にはいらなくてもきくことが出来る総合案内カウンター	女性／70 歳代／坂下地区
もし避難所になった時に一番何が必要か。	女性／60 歳代／坂下地区
役場と連携して事業を行う団体・組織	男性／30 歳代／若宮地区
どこに行けば対応して頂けるのかを受付などあればスムーズ。手続きの説明などをして頂き理解して手続きできる様に。	女性／50 歳代／若宮地区
非常災害を知らせる街頭放送設備	男性／50 歳代／坂下地区
災害時に対応できる防災設備	男性／50 歳代／広瀬地区
LAN、プロジェクター、TV モニタを備えた研修室	男性／60 歳代／八幡地区
郵便ポストの設置希望	男性／50 歳代／川西地区
郵便局	女性／60 歳代／川西地区
庁舎を 1 ヶ所にまとめてほしい。	女性／30 歳代／坂下地区
5 階建てで、地下室(地下 1 階) 迄 5 階の一角に軽食喫茶	男性／80 歳代以上／坂下地区

質問 17 新庁舎の建設場所について望ましいと思うものを選んでください。

建設場所「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
厚生病院周辺	女性／80 歳代以上／八幡地区
厚生病院跡地	女性／60 歳代／八幡地区
49 号道路側	男性／60 歳代／川西地区
新築必要なし	女性／30 歳代／金上地区
厚生病院移転後の跡地	男性／60 歳代／八幡地区
厚生病院跡	女性／50 歳代／高寺地区
国道 49 号（朝日建設跡地）沿い	男性／70 歳代／高寺地区
建設は不要	女性／50 歳代／坂下地区
厚生病院移転後跡地	女性／40 歳代／八幡地区
49 号の国道	男性／50 歳代／坂下地区
坂下厚生病院跡地	男性／70 歳代／若宮地区
2 だと色々な時に駐車場として利用してきたものが出来なくなる。1 はこれまで祭りのだし発表を行ったり、俵引きを行ってきた経緯がある。でも狭い。3 は広いが町の中心から外れてしまう。	男性／40 歳代／坂下地区
坂下厚生病院移転後の跡地	男性／80 歳代以上／坂下地区
R49 と中村街道との交差点北側	男性／80 歳代以上／広瀬地区
分からない	男性／60 歳代／坂下地区
金上小学校跡地	女性／80 歳代以上／八幡地区
49 号国道沿いの警察署・消防署の近辺	男性／60 歳代／坂下地区
まだ選べない	女性／50 歳代／金上地区
元法務局	女性／50 歳代／坂下地区
各地区で空いている旧小学校校舎の利用	男性／40 歳代／広瀬地区
東公園・野球場近隣	男性／50 歳代／坂下地区
現厚生病院が移転した後、減築リフォームして町役場とする	女性／50 歳代／坂下地区
現在の坂下厚生病院の跡地利用	女性／60 歳代／八幡地区
上記以外の国道 49 号線沿い等町民の利便を考慮する。	男性／60 歳代／ 広瀬地区
現厚生病院	男性／70 歳代／ 若宮地区
厚生病院の移転後の跡地	女性／30 歳代／ 坂下地区
旧朝日建設周辺	男性／50 歳代／ 川西地区

誰が利用するのか？利用する人に対応出来る場合で良いのでは？現状誰が利用していますか？	男性／40 歳代／ 若宮地区
厚生病院跡地	回答用紙がない（H－No25）
国道 49 号線沿い、または厚生病院跡地	男性／40 歳代／ 八幡地区
朝日建設跡地	男性／60 歳代／ 金上地区

質問 18 新庁舎の建設場所等の選択で特に重視したことは何ですか。

建設場所重点項目「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
他市町村庁舎の建設後の移転後の利便性を参考にしてほしい。	男性／60 歳代／八幡地区
現状のままでよい	女性／50 歳代／坂下地区
自宅から近い	女性／40 歳代／坂下地区
町の中心地に近い所	女性／80 歳代以上／八幡地区
現在の庁舎からはなれたところは、町全体の中心からはずれ、望ましくない、今以上に不便になる。町民がふえるし、十分なひろさでもあると利用しやすい。	女性／50 歳代／坂下地区
坂下の町場の空洞化をさけるため	女性／40 歳代／坂下地区
祭り等、町の伝統文化の継承が可能であること	男性／40 歳代／坂下地区
町中心地における経済・祭りの活性化	男性／40 歳代／坂下地区
町の中心部にある方が良いと思うから、他の場所では足のない人は訪れるのに遠いと思うから。	女性／50 歳代／坂下地区
新庁舎も現庁舎同様に歩いて行ける距離であること。	男性／60 歳代／坂下地区
町民の利便性、行政の機動性の向上	男性／60 歳代／広瀬地区
できるだけ町内のお年寄りが歩いて行ける距離	女性／40 歳代／川西地区
わかりやすい	女性／20 歳代／若宮地区

質問 19 町役場機能が現在の庁舎用地から移転されると想定した場合、町役場機能移転後の現在の町役場用地の活用方法は、どのようなものが望ましいと思いますか。

移転後町役場用地活用方法 「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
祭り、イベントスペース、緑化も。	男性／50 歳代／広瀬地区
今の場所から移転した場合、今の所に役場があるからこそまだ車の移動があるのではないのでしょうか。なくなることではいままでもずっと車が少なくなって今まで以上に寂しい道路になってしまいそうです。	女性／60 歳代／高寺地区
公共施設が望ましいが維持管理に負担にならないようにする。	女性／60 歳代／八幡地区
現状のままでよい	女性／50 歳代／坂下地区
分からない	女性／10 歳代／坂下地区
町中心の活性化の為	男性／60 歳代／坂下地区
アパートなど建てる	女性／80 歳代以上／八幡地区
移転は考えられない	男性／50 歳代／金上地区
売却するとして、どれだけの収入が見込めるか。あまり高価でなかったら有効活用すべき。	男性／40 歳代／坂下地区
スーパー銭湯が町内に欲しい	男性／60 歳代／坂下地区
町内で利用できる駐車場として利用	男性／40 歳代／広瀬地区
建物は公設民営あるいは貸し付けでも良いが、絶対土地の売却はしないほしい。	女性／50 歳代／坂下地区
駐車場	男性／60 歳代／ 若宮地区

質問 20 町役場機能が現在の庁舎用地から移転されると想定した場合、町役場機能移転後の現在の町役場用地は、どのような場所になるのが望ましいと思いますか。

移転後町役場用地の機能「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
移ってほしくありません。	女性／80 歳代以上／坂下地区
失礼とは思いますが、新しいものが出来たとしてもそれほどの活用があるのでしょうか。人が賑わうだけのものがあるとは思わないのですが。すみません、役場はやっぱり今の場所でなければと私は思います。解体して新築はかなりの難題かと思いますが。	女性／60 歳代／高寺地区
老人ホーム。老人が利用する施設。	女性／60 歳代／八幡地区
防災基地としての利用。	男性／60 歳代／坂下地区
当てはまるものはない。	女性／30 歳代／金上地区
具体的な例を示されないと判断できない。	男性／60 歳代／八幡地区
現状のままでよい	女性／50 歳代／坂下地区
特になし	男性／50 歳代／坂下地区
公園などに	女性／70 歳代／若宮地区
民間へ売却した方が良くと思う。	女性／60 歳代／金上地区
公園	男性／60 歳代／坂下地区
市街地の中心であることを念頭に置いた活用方法	男性／50 歳代／金上地区
高齢者対策となるような施設等の利用	女性／40 歳代／八幡地区
本庁舎跡地を災害時の一時避難場所として活用できるスペースとし、他の土地は売却または貸し付ける。	男性／40 歳代／広瀬地区
厚生病院の薬局の一部として利用されれば良い。厚生病院の混雑は異常であるから一部でも緩和できれば良い。	男性／80 歳代以上／広瀬地区
町の一部	女性／80 歳代以上／八幡地区
公園	男性／70 歳代／坂下地区
下層を商業施設やイートインスペース、上層を高齢者住宅また学童保育や学習スペースがある複合施設	女性／50 歳代／坂下地区
全体の住民が利用しやすい交通の便を重点に。	女性／60 歳代／坂下地区

新役場の第2駐車場	女性／60歳代／八幡地区
民間へ売却	男性／50歳代／金上地区
維持管理に経費がかかるので売却するか貸し付ける。	男性／60歳代／坂下地区
財政負担を軽減するための名産品等の売店	男性／30歳代／坂下地区
民間への売却が財政面から考えて基本。	男性／60歳代／広瀬地区
商業施設、ホテル	男性／40歳代／坂下地区
宅地として利用。ドーナツ化現象を止める。	男性／20歳代／若宮地区
新たな建物は不要	女性／30歳代／坂下地区
災害時の一拠点、備蓄保管の為に施設として利用できる場所。	男性／20歳代／広瀬地区

質問2 1 町役場機能が現在の庁舎用地から移転されると想定した場合、町役場機能移転後の現在の町役場用地の活用の際して、特にどのようなことに留意すべきだと思いますか。

移転後町役場用地活用配慮事項 「その他」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
全てを考慮すべき。具体的な例がないと判断できない。	男性／60歳代／八幡地区
旧町内が活性化できる施設が必要	男性／50歳代／坂下地区
住民の交流や文化活動が出来るような場所	男性／50歳代／金上地区
住民意見も取り入れながら、あらゆる利用方法を検討し、町の活性化につながるような活用をすべきだと思う。廃れつつあるかもしれないが、やはり坂下町の中心に位置する場所である。	男性／40歳代／坂下地区
老人の医療機関に活用して医療の大変な時間をなくしてくれるような場所にしてみたい	男性／80歳代以上／広瀬地区
ない	男性／60歳代／坂下地区
①役場が遠くなることにより車のない老人等が遠い新庁舎に行かなくても書類を取ったり出したりできる、あるいは相談できる出張所のようなものが欲しい。②役場がなくなることによりライヴァン通りはさらに空洞化が進むので、今ある商店などがさらに減収とならないための人を集める工夫が必要なのではないか。	女性／50歳代／坂下地区

財政再建	女性／60 歳代坂下地区
駐車場にして、祭りなどにイベント用に使用する。	男性／60 歳代／坂下地区
民間への売却が基本。	男性／60 歳代／ 広瀬地区
商業施設	男性／70 歳代／ 八幡地区
周辺の街の活性化	男性／20 歳代／ 広瀬地区

質問 2 2 今後の町役場庁舎建設基本計画の策定にあたり、その他、自由なご意見、ご提案をお聞かせください。

⇒多数のご意見を頂きありがとうございました。町役場庁舎建設に関するご意見を抽出した上で、各ご意見を要約・体裁を整理させて頂いたものを以下に記載します。

「その他自由意見」の記載内容	属性（性別／年代／居住地区）
高齢者にも分かりやすく、また ATM や医療機関の受付ができれば良い。	女性／50 歳代／高寺地区
庁舎周辺が賑やかになり若者の雇用に結び付けば良い。	女性／50 歳代／若宮地区
早く役場庁舎建設をして頂きたい。	男性／70 歳代／坂下地区
きれいな庁舎になると嬉しい。	女性／20 歳代／若宮地区
議場の有効活用など思い切った空間づくりを期待する。	男性／50 歳代／広瀬地区
高齢者にも分かりやすく利用できるようにしてほしい。	女性／70 歳代／坂下地区
町のメインストリートが寂しくならないようにしてほしい。	女性／80 歳代以上／坂下地区
現在の位置には狭さを感じるが、移転には賛成できかねる。	女性／60 歳代／高寺地区
庁舎の位置は町の中央が良い。	女性／60 歳代／坂下地区
新庁舎によって町に活気が生まれてくれれば嬉しい。	女性／10 歳代／坂下地区
今後を担う子どもたちが良いと思うものを建設すべき。	男性／30 歳代／金上地区
建設費をできるだけ抑えてほしい。	女性／60 歳代／金上地区
シンプルで汎用性のある庁舎にして建設費を抑えてほしい。	男性／60 歳代／広瀬地区
より暮らしやすい町にしてほしい。	男性／30 歳代／坂下地区
訪れた方がこの町に住んでみたいと思うような庁舎にしてほしい。	女性／40 歳代／坂下地区
駅から庁舎、商店街と、街並みのバランスのとれた庁舎を考えてほしい。	女性／70 歳代／坂下地区
子どもたちが将来この町に住みたいと思える構想を実現してほしい。	女性／70 歳代／坂下地区

高齢者や子どもたちが一緒に遊べる場所があったら良い。	女性／80 歳代以上／金上地区
そこに行けば全ての役場機能が満たされるようにしてほしい。	男性／60 歳代／坂下地区
十分なスペースの確保に重点を置きましたが、町なかでのイベントや商店街との連動等に名案を望みます。	女性／60 歳代／金上地区
庁舎内は明るく広々とし、サロンなど誰でも自由に使える場所があれば良い。	女性／60 歳代／八幡地区
現庁舎の老朽化や利便性から、早期の移転を希望します。	女性／50 歳代／坂下地区
庁舎は国道 49 号北側が良い。	女性／70 歳代／八幡地区
商業施設と一体化した庁舎づくりを願う。	男性／60 歳代／坂下地区
気軽に立ち寄れて相談しやすい役場になってほしい。	無回答／無回答／無回答
庁舎が南幹線になれば、町の中心が寂しくなると思う。	女性／50 歳代／金上地区
車社会であることからできるだけ広い駐車場をお願いします。	男性／80 歳代以上／金上地区
役場は真ん中が良い。	女性／80 歳代以上／坂下地区
雪よけのプロムナードがあり、部署毎に床壁を色分けするなど高齢者にもやさしい建物が良い。	女性／50 歳代／広瀬地区
駐車場の狭さに悩まされているため、駐車スペースをもっと広くしてほしい。	男性／60 歳代／川西地区
坂下厚生病院跡地への建設が好ましい、また、財政的に今後の町民に大きな負担とならないよう検討してほしい。	男性／60 歳代／八幡地区
現庁舎は初めて訪れた方が分かりにくいので、新庁舎は分かりやすいよう建設してほしい。	男性／40 歳代／高寺地区
窓口の延長や用件にあわせて窓口(部署)が分かるようにしてほしい。	女性／40 歳代／若宮地区
機能性のない華美な庁舎は必要ない。	女性／60 歳代／坂下地区
予算にとらわれず後世に残る立派な庁舎を建設してほしい。	男性／70 歳代／高寺地区

財政難であることを鑑みると庁舎建設は非現実的であり、再検討してほしい。	女性／50 歳代／坂下地区
各種手続きなど土日でも利用できるようにしてほしい。	女性／30 歳代／坂下地区
駐車スペースが十分とれて高齢者でも自家用車の乗り入れが容易な、郊外型が必要だと思う。	男性／40 歳代／金上地区
高齢者や体の不自由な方に配慮してほしい。	女性／10 歳代／坂下地区
南幹線沿線はこれから発展していくと思います。	女性／70 歳代／若宮地区
誰でも気軽に入りやすく、お茶を飲んだりできるスペースがあれば良い。	女性／40 歳代／坂下地区
早く新庁舎を建ててほしい、とにかく駐車場を広くしてほしい。	女性／70 歳代／若宮地区
町民に親しまれる庁舎となるよう、町民の総意のもとに建設されることを願う。	男性／80 歳代以上／若宮地区
住民の負担が少ない方法でお願いします。	女性／50 歳代／金上地区
町有地は大事に管理すべき。	男性／70 歳代／八幡地区
少しでもお金がかからないよう建設してください。	男性／30 歳代／坂下地区
何でも気軽に相談できる窓口があれば良い。	女性／70 歳代／若宮地区
住民の安全安心のためには強固な施設が必要であり、長期に活用できる施設であれば財政的にもプラスになると思う。	男性／50 歳代／坂下地区
現庁舎のままで良く、お金をかけて新庁舎を建設する必要はない。	女性／80 歳代以上／川西地区
新庁舎はバリアフリーの近未来的なデザインにしてほしい。	男性／20 歳代／坂下地区
楽しい気持ちで庁舎に行けるよう、町の将来に向けシンボリックな庁舎であってほしい。	男性／80 歳代以上／坂下地区
商店街が活性化するようなまちづくりを望みます。	女性／20 歳代／坂下地区
財政難と聞いているので低コストで庁舎建設されたい。	男性／40 歳代／金上地区
庁舎は安全第一で機能性を重視し、過度の整備や装飾は必要ないと思う。	女性／60 歳代／坂下地区

町の中心部からなくなってしまうのは寂しい。	女性／50 歳代／坂下地区
新庁舎が早く完成することを楽しみにしています。	女性／40 歳代／八幡地区
高齢者にもやさしく対応できる窓口案内がほしい。	女性／80 歳代以上／八幡地区
役場、保健福祉センター、中央公民館が一体となり、一か所でいろいろなことができる施設になれば良い。また、カフェのような休憩スペース、広い駐車スペースがあると良い。デザインにはこだわらずシンプルで低コストな建物が良い。	女性／40 歳代／広瀬地区
本当に新庁舎は必要なのでしょうか。人口減少の中にあって建物ばかり増やしても無意味。	女性／30 歳代／坂下地区
人口減少が進む中、近隣市町村との合併を考慮すれば、大きな移転は望ましくない。	女性／50 歳代／坂下地区
庁舎を広い場所に移転させることは必要だが、シャッター通りにならない工夫も必要だと思う。	女性／70 歳代／坂下地区
早く庁舎を建て町民サービスに寄与するとともに、財政的な課題にも力を入れてほしい。	女性／80 歳代以上／坂下地区
新庁舎には町の木である桜を植え、春は桜花、夏は青葉の絶好の場所にしてほしい。	女性／80 歳代以上／高寺地区
分庁舎だけでなく公民館や美術館等を含めて、目先だけにならないよう総合的に整理していくことが必要だと考えられる。	男性／50 歳代／金上地区
高齢者が利用しやすい整備、また、厚生病院移転後の跡地も踏まえて検討いただきたい。	女性／40 歳代／八幡地区
駐車場の不便さを感じおり、高齢者にやさしい新庁舎となることを望みます。	男性／60 歳代／坂下地区
町民が気軽に相談できる窓口にしてほしいと思います。	女性／50 歳代／若宮地区
役場機能に追加して住民が使用できるスペースの併設を検討されたい。	男性／70 歳代／坂下地区
町内より遠くへの移転となると高齢者に不便をかけるのではないか。	女性／70 歳代／広瀬地区
町の真ん中に草だらけの土地を放置しておくの	男性／70 歳代／若宮地区

はいかがか。	
災害時に避難所として活用できる建物で、デザイン重視ではない、地域の人々が利用しやすい便利な建物にしてください。	女性／60 歳代／坂下地区
災害時の拠点として強固であり、かつ利便性を重視したものでなければならない。	男性／50 歳代／坂下地区
現在の機能分散型ではなく役場機能を集約し、駐車スペースも広くなることが望ましい。	男性／40 歳代／広瀬地区
あくまで町民のための施設として、機能性重視でコンパクトな設計の庁舎を望む。	女性／50 歳代／坂下地区
建設計画については、広報等による細やかな説明が必要だと思う。	男性／80 歳代以上／若宮地区
公共施設を広い場所に集め、旧市街地には高齢者用住宅を造り自分で買い物できるまちにすれば活気がでる。また、役場、病院、商店街等を結ぶ交通手段を考えれば良いと思う。	男性／70 歳代／若宮地区
せっかく造るのだから町民が誇れる建物を造ってほしい。	男性／60 歳代／坂下地区
分かりやすい案内表示、支出の軽減、環境等への配慮は当然です。	女性／70 歳代／坂下地区
人口減少の中、コンパクトな役場でよい。一か所ですべての用事を済ませることができる庁舎で、いつでもゆっくりできるスペースがほしい。	男性／60 歳代／若宮地区
町も生まれ変わらなければならず、しっかりとしたビジョンに基づいた庁舎を早急に建設すべき。	女性／60 歳代／坂下地区
新庁舎建設においてはできる限り町内の業者を利用してほしい。	女性／50 歳代／金上地区
できるだけ町内の業者に依頼してほしい。	女性／70 歳代／坂下地区
車社会において駐車スペースはいくら広くても良い。また、機能的かつ町民のシンボルとなる庁舎建設を望む。	男性／50 歳代／広瀬地区
何のために新しくするのか。国民のことを第一に考えて住みやすい町にしてください。	女性／20 歳代／坂下地区
住民の意見を十分反映してもらいたい。	男性／40 歳代／坂下地区
できれば木材が主の庁舎が良い。	男性／80 歳代以上／坂下地区

点在する町有財産を処分し集約するなどの工夫をし、百年の計をもとに計画を立てるべき。	男性／80 歳代以上／広瀬地区
役場機能の移転とともに、町なかの活性化や若者が定住できる「まちづくり」をお願いしたい。	男性／60 歳代／若宮地区
駐車場がなく足が向かずにいます。誰からも親しまれ、いつでも立ち寄れる役場であってほしい。	女性／70 歳代／若宮地区
気軽に相談できる窓口があれば良い。	女性／50 歳代／坂下地区
防災拠点となる新庁舎は必ず必要だが、人口減少と財政的課題からもコンパクトで使いやすい施設をお願いする。	男性／50 歳代／坂下地区
早く新庁舎を願いたい。	男性／60 歳代／若宮地区
大きく分かりやすい英語を併記した案内表示板を、庁舎出入口に設置してほしい。	女性／50 歳代／広瀬地区
金上小学校跡地に移転し、東小学校を南小学校に統合して、東小学校跡地に建設するとよい。	女性／80 歳代以上／八幡地区
役場、警察署、消防署は隣接することが望ましい。有事の際の駐車場共有化、緊急時の初動体制においても国道沿いが良い。	男性／60 歳代／坂下地区
分散している庁舎を集約するには広い用地が必要であり、まず建設場所を決めるべきと思う。	女性／50 歳代／金上地区
新たに庁舎を建設することは反対。旧小学校等の建物や校庭を利用し、広い駐車場の確保とコストを抑えるべき。	男性／40 歳代／広瀬地区
行政機能重視。	男性／50 歳代／坂下地区
車社会であり、誘導道路を広く安心して役場に行けるようにしてほしい。	男性／70 歳代／坂下地区
現庁舎は限界。早急に新庁舎を建設すべき。	男性／60 歳代／高寺地区
参考例として、東北地方のある市では、1 階にコンビニ、2 階に ATM を含むテナント、3 階に商工会など公的機関が入り、各階に休憩所を設けている。	男性／80 歳代以上／若宮地区
庁舎建設にあたって増税など無いようにしてほしい。	男性／20 歳代／八幡地区
交通の良いところをお願いします。	男性／70 歳代／坂下地区

新庁舎は土地が広がらないとだめ。駐車スペースが必要。子どもやお年寄りが気軽に利用できるスペースがほしい。庁舎は分散せず一か所にあると便利。	女性／70 歳代／坂下地区
駐車場を広くとってほしい。	女性／70 歳代／若宮地区
町民に十分に説明し、疑問を無くしてほしい。イベントやライブ等ができるホールができれば素晴らしいと思う。	男性／50 歳代／若宮地区
財政に即した庁舎計画を。	男性／50 歳代／若宮地区
お祭りで本庁舎を使用すると思うので町で管理し、東分庁舎はライヴァン通り活性化のため駐車スペースにしてほしい。	女性／30 歳代／広瀬地区
老朽化が進んでいるため新庁舎建設は必要だが、財政支出の軽減も必要だと思う。	女性／50 歳代／広瀬地区
中央公園、旧保健所、南側の駐車場を合せて十分な駐車スペースが確保できるのであれば、この場所も良いと思う。	女性／60 歳代／広瀬地区
新庁舎建設に賛成です。駐車スペースが確保でき、なるべく町内中心地への建設を希望します。	男性／20 歳代／坂下地区
町民にとって、安全、安心、快適、便利の4つの視点を持つべき。	男性／70 歳代／若宮地区
土日、祝日、平日 7:00～19:00 も役場を開けてほしい。子ども連れでも安心できるスペースを設置してほしい。	女性／30 歳代／広瀬地区
現庁舎の老朽化は理解しており、災害時の拠点として早急に新庁舎建設に取り組んでよいと思う。	男性／80 歳代以上／川西地区
南幹線南側への移転は反対です。便利だけを優先するのではなく、昔から頑張っている人たちのことも考えてほしい。災害があれば役場、町民が集まるのも役場、誰でも何かあれば集まりやすい優しい役場になってほしい。	女性／40 歳代／坂下地区
段差がなく自転車を通れる道路で、子どもたちや高齢者、障害のある方も過ごしやすいまちづくりをしてほしい。	女性／40 歳代／広瀬地区

高齢者のためにタクシー乗り場などあれば良いと思う。	男性／40 歳代／若宮地区
喜多方市役所は一目で自分の必要とする分かりやすい表示があり、ハードソフト両面で参考になると良いと思う。	女性／60 歳代／坂下地区
喜多方市役所は一目で自分の必要とする分かりやすい表示があり、ハードソフト両面で参考になると良いと思う。	女性／40 歳代／高寺地区
多目的に利用できるスペースがあるアオーレ長岡（長岡市）の会津坂下版を造ってほしい。	男性／50 歳代／坂下地区
車社会の現在において現庁舎の駐車場は狭く、大変困っていました。新庁舎の場所は、中央公園、旧営林署一帯が町の中央になるため適地かと思います。	男性／70 歳代／川西地区
町の中心地周辺に建設（利便性・活性化）、建設費の軽減（町有地活用）、公共交通の利便性と金融機関や医療施設が集積している場所、駐車スペースが十分に確保できる場所。	男性／40 歳代／坂下地区
新庁舎の建設は大切だと思いますが、それに伴う支出のバランスも考えるべきだと思う。	女性／20 歳代／八幡地区
現庁舎の耐震構造等の観点から建替えが必要なことは理解できるが、財源の捻出が疑問視され、町民一人当たりの負担等の試算が必要である。各庁舎の跡地利用も検討課題の一つである。建設地については、敷地面積から南幹線が良いと思うが、中心市街地の更なる空洞化や周辺用地の一体的利用、駅からのアクセス、南幹線と中心市街地の両方にほぼ面していることなどから、旧営林署周辺が最も良いと思われる。現在、行政機能が分散しているため、行政機能に加えて他の団体や公共機関等も家賃を徴収した上で庁舎に入居し、町民へのワンストップサービスの提供が望まれる。	男性／30 歳代／若宮地区
未来を担う子どもたちの意見も参考にされてはどうでしょう。また、バリアフリーに関しては、当事者の意見を聞き、真に使いやすい設計にし	女性／50 歳代／坂下地区

ていただきたい。	
町民に負担がかからないように行ってほしい。	女性／50 歳代／坂下地区
子どもからお年寄りまで利用しやすい新庁舎を建設してほしい。耐久性が高く、長く利用できる建物で、かつ建設費用が高額にならないよう工夫してほしい。	女性／10 歳代／若宮地区
役場イコール町内の中心というイメージなので、現在の場所への建設を希望しますが、十分なスペースがとれないのであれば、移転するしかないのかなと思います。	男性／40 歳代／ 広瀬地区
財政が非常に厳しい中ですが新庁舎をどうしても建築せざるを得ません。庁舎については、機能性オンリーで低コストな必要最低限の庁舎にする必要があります。現厚生病院を譲り受け、建物を減築・耐震化して利用する方法も検討すべきだと思います。	女性／50 歳代／坂下地区
災害への対応を最も重視し、駐車スペースやバスのスペースをとって利便性を確保。シンプルで財政支出を抑えた庁舎でハード面での住民ニーズは満たされると思う。	女性／30 歳代／金上地区
立派すぎず、普段着で利用できる町民のための役場にしてください。	女性／80 歳代以上／八幡地区
プライバシーに配慮した窓口で、受付・案内があると良い。	女性／50 歳代／若宮地区
役場だけでなく、体育館、コミュニティセンターを併設し、住民が利用しやすい場所にしてほしい。	女性／60 歳代／坂下地区
建設地は、中心部にこだわらず交通に便利な大きな通りで、今後移転の必要がないゆとりある土地にしてほしい。町民の交流や活動の場は小学校跡地を利用し、現役場跡地は民間に貸し付けて家賃収入につなげる。	男性／40 歳代／ 坂下地区
立派な新庁舎を建ててください。楽しみにしています。	男性／60 歳代／若宮地区
南幹線周辺は、発展や人口増が望め、スペースが十分にあるため機能拡張ができます。	男性／80 歳代以上／坂下地区

庁舎内に軽食、喫茶コーナーがあってもいいと思います。	男性／60 歳代／ 若宮地区
財政支出の軽減を第一に考えて造ってください。町民の負担増にならないことを願います。	男性／30 歳代／坂下地区
建設委員会は、充て職ではなく町発展を真剣に考えている人から選ぶべき。新庁舎は、機能重視、無駄排除、特に作品を創るような設計は絶対にダメ。	女性／60 歳代／ 八幡地区
高齢者の増加と災害への備えに対応できるような庁舎になれば良いと思います。	男性／50 歳代／ 坂下地区
役場機能は町の中心部にあるのが良いと思います。寂しくなっている町の中が今以上に寂しくなるのではと心配しており、現庁舎場所で新しくなることで少しでも町の中が活性化されることを希望します。	女性／50 歳代／坂下地区
新庁舎建設については、町にとって財政的に重大な決断だと思います。建設に際しては、外観等はどうでも、機能性、効率性などに無駄のない方式で進めていただきたい。また、無用な土地や財産などは処分すべきだと思います。	女性／80 歳代以上／坂下地区
住民の利便性が図られる施設、高齢者や障がいのある方が気軽に利用できる施設、明るくさわやかで経済的な施設にしてほしい。	男性／50 歳代／ 広瀬地区
シニア世代が多くなるので便利にしてほしい。	男性／70 歳代／ 高寺地区
新庁舎建設には賛成していない。財政課題への対応や住民サービスの充実等、もっと住みやすい町にしてからにしていきたい。	女性／40 歳代／ 坂下地区
庁舎よりも、町民体育館等のスポーツ環境を整えば、子どもからお年寄りまで利用でき、医療費も削減できると思います。	女性／10 歳代／ 金上地区
庁舎を移転し更地になっても、現庁舎の場所は、祭礼やイベント等で人が集まる賑わいの場所となると思う。	男性／60 歳代／ 坂下地区
シンプルイズベストな新庁舎を期待しています。	男性／60 歳代／ 坂下地区

地域説明会等を開催し情報公開しながら、住民と一体となって事業を進めていってほしい。	男性／60 歳代／ 金上地区
現庁舎は各課の場所があまりにも複雑であるため、新庁舎はもっとすっきりとしてほしい。	男性／60 歳代／ 坂下地区
今後を見据えて、役場と体育館を近くに建て、土地を有効に使ってもらいたい。	女性／40 歳代／ 坂下地区
新庁舎には防災機能を重視いただきたいです。しかし財政支出の軽減も重要と感じます。	女性／60 歳代／ 広瀬地区
情報が表示されているパソコンのそばに来庁者が入れるような配置でなく、別室で話せるようにするなど、情報セキュリティを十分に考慮した庁内レイアウトにしてほしい。また、現庁舎の再利用や処分方法を先に決定すべきである。	男性／30 歳代／坂下地区
建設費用にばかり目が向きますが、建設後の維持管理経費も考慮して検討いただきたい。	女性／40 歳代／ 金上地区
民間資本の導入などについても検討していただきたい。	不明／不明／不明
高齢者の増加を考慮し、段差のない床にしてほしい。	女性／70 歳代／ 若宮地区
新庁舎に期待していますが、町の財政にあった庁舎でいいと思います。	男性／70 歳代／ 坂下地区
町の財政状況から計画の見直しも考慮すべき。災害を考慮した施設は必要と考える。	男性／60 歳代／広瀬地区
補助金の関係で平成 32 年度着工となると用地取得が容易な県有地がベストと考える。	女性／70 歳代／ 川西地区
防災の拠点となるように対策本部となる広い会議室がほしい。夜間の対応に備えた仮眠スペースやシャワー室、消防団員が自由に出入りできる部屋等もあれば良いと思います。	男性／50 歳代／ 広瀬地区
郊外に移転し空洞化を招き失敗している事例が多数あり、現庁舎プラス東分庁舎まで（一部民家等含む）の面積で庁舎＋駐車スペースは充分だと思います。人口減少が進む中、立派な庁舎は必要なく、最低限の機能があればよいと思います。	男性／40 歳代／ 坂下地区

町民にとって何が一番かを考え、税金の無駄遣いだけはやめてほしい。	女性／30 歳代／ 坂下地区
誰もが住みやすいまちづくりのため、庁舎はゆとりあるスペースに移転し、22 世紀まで十分に使っていけるものであってほしい。	男性／20 歳代／若宮地区
役場機能を活かしたまま工事をするのが大切。伝統行事・祭り等との関係。商店経営者の高齢化と商店の閉店。	女性／70 歳代／ 川西地区
町中をシャッター通りにしないでください。	男性／70 歳代／ 金上地区
旧商店街がシャッター化しているので、現庁舎跡地の活用としてテナントビルを建て既存商店を入れて集客する。	男性／70 歳代／ 八幡地区
財源に考慮し、若い世代や子どもたちに負担が重くならないようお願いします。	女性／60 歳代／ 坂下地区
色々な人が足を運んで話のできるレストランのような食事処。	男性／20 歳代／ 広瀬地区
少子高齢化、人口減少、財政的課題を踏まえ、将来の負担とならないよう計画してほしい。複合的な機能は考えず、必要最低限の行政機能があれば良い。	女性／30 歳代／ 坂下地区
まず機能性の良い庁舎をお願いします。高齢者に優しい施設をお願いします。財政面も考えていただきたいと思います。	男性／60 歳代／ 広瀬地区
行政機能が進んでいけばよいと思います。	女性／60 歳代／ 高寺地区
商店街が元気になれるよう近くに建設してほしい。しかし、現庁舎用地は狭い。ただし、移転してもこれまで同様に町の中心として祭りやイベントを行ってほしい。	女性／50 歳代／ 広瀬地区
過疎化、介護、少子化を考慮し、低コストで災害時に備えられる庁舎を期待します。	女性／50 歳代／ 若宮地区
職員数が少なくても機能を確保できる機械等の導入が必要かと思います。	女性／50 歳代／ 川西地区
エネルギーについては、電気、ガス、灯油、太陽光、雨水利用などの分散利用を切に希望します。	女性／50 歳代／ 坂下地区

現庁舎は、祭礼等における中心地となっており、移転後も公共的に利用されることを望みます。	女性／50 歳代／ 広瀬地区
1 階フロアをオープンにして広くとり、窓口に加えて情報コーナーや観光案内所等を備え、気軽に入りやすく利用しやすい場所になればと思います。	女性／60 歳代／ 川西地区
場所については、交通の便や他の施設との兼ね合いも考慮して検討してほしい。	女性／30 歳代／ 若宮地区
分庁舎に分散している課、シルバー人材センターや社会福祉協議会等を 1 カ所にまとめ、先進地を視察研修しながら計画されたい。	男性／50 歳代／ 川西地区
アンケートの意見をまとめ、現状の場所で実行・検証したうえで、仮説を立てて効果が見込めるよう役場機能に生かすと良いのではないか。	男性／40 歳代／ 若宮地区
スペースの確保は駐車場も含めて大切であると思う。	男性／60 歳代／ 若宮地区
新庁舎大反対。町財政の課題解消が第一であり、新庁舎建設には大反対するものです。	女性／60 歳代／ 広瀬地区
将来の経済活性化策と緊縮財政を両立し、町として返済計画を住民に説明してほしい。	男性／40 歳代／ 八幡地区
どこにでもあるような庁舎ではなく、建物が観光の目玉となるような一風変わった庁舎をお願いします。また、会津全体が合併するようなことがあれば坂下を中心であるため、交通の便や敷地の拡張性も考慮してほしい。	男性／60 歳代／ 金上地区
新庁舎の建設場所として必ずしも南幹線県有地が良いかは分からない。町の活性化が失われてしまうことが気がかりだが、これから何十年も使われることを考えると広い敷地があった方がよいことは言うまでもない。移転後の中心市街地の活性化を望む。	女性／50 歳代／ 若宮地区
暗い町から光のある町を目指していくのであれば賛成できるものもあると考えられます。住民に情報を公開しながら進めてほしい。	女性／50 歳代／ 川西地区

町の財政状況の厳しさは万人の知るところです。その中での新庁舎建設は、シンプルで機能的な設備で十分だと思います。間違っても町民に負担を押し付けることのないように希望します。	女性／60 歳代／ 川西地区
役場庁舎も大切ですが、町民体育館の劣化が利用に際して不安です。町民体育館脇の町営駐車場のスペース確保を含め、新庁舎建設に併せて町がより住みやすく子育てしやすいように改善されることを願っています。	女性／30 歳代／ 坂下地区
町の財政状況が厳しい中、用地取得については必要な広さを十分検討し、収入が得られるようにしていくべきと考えます。	女性／50 歳代／ 坂下地区
どんな方でも、迷うことのない、動きやすい、使いやすい、楽しくなる施設であってほしい。	女性／70 歳代／ 八幡地区
町財政が豊かでない中、節約できることをすべて行い、将来の借金を少しでも少なくしてほしい。	男性／70 歳代／ 坂下地区